



広報

# あなん

11月号[No.676]

平成26年(2014年)11月1日



【読書週間 特別企画】

## 秋、読書を愉しむ。

～心の栄養を満タんに、豊かな人生の旅路につこう～

「読書週間 特別企画」

# 秋、読書を愉しむ。

辞書で「書籍」を引くと、「個人の知識の源泉となり、生活を豊かにするものとしての」本、とある。読書に最適な秋、心の栄養を満タンにして、豊かな人生の旅路につこう。



## 読書の秋、心の栄養を満タンに ①

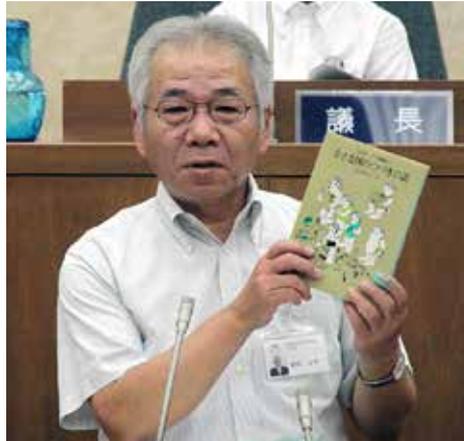
# あらためて大切だと思ふ、 本に慣れ親しむこと。

### ●読書は豊かな心を育て 夢を膨らませる

昨年8月20日に開催された阿南市子ども議会で、馬見恵理子議員（新野小学校代表）からの「明るい学校づくりのためには、児童1人ひとりの心を豊かにする読書が大変有効であると思ひますが…」という質問に、1冊の本を持ち出し、新居教育長はこう語った。

「私が小学6年の時、『だれも知らない小さな国』（佐藤さとる著）を読みました。今にも、本の中から小人のロボックルが飛び出してきて話しかけてくるんじゃないか。部屋の至る所にたくさん的小人がいるのではと、思わず振り返るほど物語に入り込み、現実にはあり得ない空想の世界に浸ったのを覚えています。

物語を楽しみ、ファンタジーの世界を楽しむことは、『愛』や『まごころ』など人の気持ちを感じる力につながります。コミュニケーションでもっとも大事な力です。いろいろな本



を読むことで、今まで知らなかったことが分かるようになり、あんな人になりたい、あんな所に行ってみたい、という理想や夢を抱ききつかけにもなります。また、ハッピーエンドで終わる物語が大部分である絵本は、困難を乗り越える大切さを知ることにつながります」と。

自らの経験に基づき、読書は人の心を育て、夢を膨らませてくれる大切な行為であり、人格形成に大きく作用するという。

### ●読書は、学力の向上と市民性の形成に大きく作用する

文部科学省が2014年に実施した全国学力・学習調査の結果で、読書をする子どもほど学力が高い傾向にあることが分かった。小学校では「読書が好きですか」という設問で「好きです」と答えた児童は、「嫌い」と答えた児童より国語・算数の知識・活用すべてにおいて平均正答率が7点〜14点上回る結果であった。中学生もほぼ同様の結果だった。読書をする子どもほど学力が高い傾向にあることについて、新居教育長はこう分析している。

「読書の習慣が定着すると、本（文章）を速く読めるようになります。いわゆる「速読」です。限られた時間で文章の要旨をまとめる力をつけるのに必要な要素です。さらに、語彙力・表現力が豊富になり、読み取ったことやそれに基づいて考えたことを目的や条件に応じて、話したり書いたりして伝え合うことができるようになります。ひいてはどの教科においても無解答率が低くなり、学力の向上につながっていきます。

また、本市の多くの学校が取り組んでいるNIE（学校等で新聞を教材にして学習すること）を実践することによって、単に新聞で知識を得るだけでなく物事を多面的に見て、自分の意見を論理的に組み立てるなど、総合的な

学力アップも期待されます。このように、自分たちが生きていく社会で何が起きているかに目を向けることは、将来、市民社会を形成する上でも市民に不可欠な資質になると考えます」

ところで、小中高校生の読書の実態はどうなのか。2013年10月27日に公表された「第59回学校読書調査」の結果では、同年5月の1カ月間に読んだ本の平均冊数は、小学生が10・1冊、中学生が4・1冊、高校生は1・7冊で、いずれもここ数年、高い数値を維持している。子どもの頃の読書環境については、就学前の家庭による読み聞かせで「よく読んでもらった」と答えた小学生は49%、中学生は36%、高校生は39%と、同じ質問をした2008年に比べて増加した。小学校低学年時に学校で読み聞かせをしてもらったかについては、「よく読んでもらった」「ときどき読んでもらった」との回答が、小中高とも7割弱に達し、家庭や学校における読み聞かせが広く行われていることの効果がうかがえる。

「本市では、おはなしボランティアの皆さまが中心となつて、学校や図書館で幼児から中学生に至るまで読み聞かせが行われ、子どもたちの大きな楽しみのひとつとなつていきます。今後とも、家族をはじめボランティアの皆さまにはご支援をお願いしたい」

# 人から人へとつながる、 読書活動に込められた思い。

## ●本と子どもの架け橋に

早い時期に読書が習慣化すれば、それは一生変わらないといわれている。子どもの頃に本に慣れ親しむ機会を与えることが重要であり、読書の大切さや楽しさを伝える取組では、多くの読み聞かせボランティアが活躍している。

本市では、平成16年8月から4カ月健診の際に「ブックスタート」を行っている。ブックスタートとは、赤ちゃんと保護者に「地域が子育てを応援している」というメッセージを伝えながら、絵本を手渡す子育て支援活動である。文字を早く覚えるという早期教育ではなく、絵本を介して親子が心と心を通わし、かけがえないひとときを持つてもらうのがねらい。健診の待ち時間を利用して、ボランティアの方が優しく読み聞かせをして、すべての赤ちゃんに絵本をプレゼントしていく。保護者には「子どもの心の成長につながる」と好評だ。



読み聞かせは、保育所や幼稚園でも日常的に行われている。10月16日、橘こどもセンターで、阿南第二中学校の生徒による読み聞かせが行われた。生徒たちは、夏休みに作った絵本を使い、園児に語りかけるように読み上げた。見ることに、聞くこと、感じること、わかることは、読む人との関わりの中で育まれ、ひいては読む力につながる。本に親しむ環境の充実が、豊かな知性や感性を育む土台になっている。



1 健診の順番を待つ親子に絵本を読み聞かせるボランティアスタッフ 2 ブックスタートで配られている絵本 3 手作り絵本を橘こどもセンターの園児に読み聞かせる阿南第二中学校の生徒たち。ちょっぴりはずかしく、でもどこかうれしくて…。将来の中学生に読んであげることで、やりがいも倍増する。

こうした取組は小学校でも盛んだ。富岡小学校では、毎週火曜日、全クラスを対象に朝の15分間、「おはなし広場」を行っている。保護者やOBが、図書館などから借りやすいすぐりの絵本を持って、情感豊かに読み上げ、児童を物語の世界に引き込んでいる。代表の滝根佳世さん（富岡町）は、「読み手の個性を發揮しながら、自然のすばらしさや人と関わり、生き物とふれ合う大切さを伝えていきます。15分という短い時間ですが、その積み重ねが、みんなの一生の財産になると信じています」と、熱心に活動を続けている。



移動図書館で本を借りる長生小学校の児童たち。棚には新しい本がたくさん。移動図書館は単に本を貸し出すだけでなく、学びの場を豊かにしている。



富岡小学校で読み聞かせをするJ P I C読書アドバイザーの田中房子さん（左・那賀川町）と保護者



個性あふれるPOPから、図書委員の肉声が聞こえてきそう。



POPづくりに励む富岡東中学校の図書委員の皆さん。読み手の心をつかむPOPは、この笑顔から生まれる。



本を開けば、いつも新たな発見があるという陶久さん。

## ●手書きPOPで 本との出会いを演出

人と本との関わりは、成長段階に応じて変化していく。社会を知り、人生について考え、希望や夢を抱き始める中学生にとって、1冊の本との出会いがその後の人生に大きな影響を与えることもあり、多様なジャンルの本に興味を持つことが大切だ。

県立富岡東中学校では、国語の教科書に掲載されたものを中心に「中学校3年間で読みたい本100冊」を選定し、そのリストを入学時に渡して読書を推奨している。阿南市中学校教育研究会図書館教育部部長で、同校教諭の井内 幸さんは、「リストの配布は、多様なジャンルの本に出会わせ、充実した読書生活を経験させるのがねらいです。すべての学力の根幹をなす読解力、思考力は、活字を読むことによつ

て養われます。また、読書には視野を広げ、心の成長を促す重要な効果が期待されます」と話している。

こうした学校側のアプローチに加え、効果を上げているのが、図書委員による手書きPOPだ。出版社が制作したものよりも温かみのあるPOPが、読書意欲を促す。物語をイメージしたイラストを添えたり、「とても心あたたまる一品です」と紹介を書いたり、図書委員の感性が光る。本選びのヒントとして、図書室に欠かせないものになっている。

## ●本と出会い、 本と過ごした半世紀

読書は、生涯を通じての学習としても広く親しまれている。その目的や形態はさまざまで、1人で読むだけでなく、他人と薦め合ったり話し合ったり

する「共読」といった楽しみ方もある。それを実践しているのが「読書会」の皆さんだ。阿南市では、「新野」「桑野」「那賀川」「はのうら」の4つの読書会が活動している。中でも、1957年4月に結成された「桑野読書会」は、県内で最も古い歴史を持つ。発足当時、50人余りいた会員は11人に減ったが、読書に傾ける情熱はいくばくも冷めていない。

会員同士が推薦する課題図書を各自が読み込み、毎月1回集まって感想を述べ合う。物語の背景を深く考察する人もいれば、自らの人生に重ね合わせる思いを巡らす人も。「ざつとばらんに語り合える雰囲気づくりを大切にしています」と、会長の陶久晴義さん(68歳・山口町)は熱く語る。

「1人で楽しむ読書は、好きな作家や好みのジャンルに偏ってしまいがちですが、共読をすることで本の世界が広がります。捉え方は十人十色です

が、人に伝える過程で情報が再編され、新たな発見や感動が生まれ理解が深まります。その経験が、さらなる読書につながります。読書会という「難しい本、かたくなるしい雰囲気」と誤解されがちですが、単なる本好きな仲間の集まりです。本を介して著者との出会い、読書を楽しむ人たちとの出会い、今まで気付かなかった新しい自分との出会いがそこにはあります。老若男女問わず、多くの方に参加してほしいですね」



## 本と人をつなぐ 市民の書棚、「図書館」

阿南図書館



### 豊富な郷土資料と立地条件が自慢

昭和56年に開館した阿南図書館。3館の中央図書館的役割を担っている。ワンフロアが主流の現代にあって、3階建というレトロな雰囲気を楽しめる。駅やショッピングセンターにほど近い阿南市のほぼ中心に立地する交通の便の良さが売りで、利用者は3館の中で最も多い。郷土資料をはじめ、発行年が古い絵本や児童書を多く所蔵し、特に昭和56年以降に発刊された徳島新聞はすべて保存している。県内のほとんどが2年程度しか保存しない中で、その蔵書力は誇るべき財産となっている。

那賀川図書館



### 文化の風薫る、阿波公方の苑

開館20周年を迎えた那賀川図書館。瓦ぶきの平屋建は、室町時代に高い文化を生んだ足利将軍の末裔、阿波公方の名残を今に伝えている。蔵書数やフロアの広さは3館一。書架は高さを抑え、通路は車いすと人がすれ違える1.7mに設定されている。本以外にも130点余りの名画(複製)を所蔵し、県内で唯一、絵画を貸し出す図書館としても知られている。市民ギャラリーで定期的に作品展が行われ、中学生によるピアノ演奏など、さまざまな文化に触れられるのも、この図書館ならではの。

羽ノ浦図書館



### 複合施設！子育て世代に人気

各種イベントが催される情報文化センターに併設された羽ノ浦図書館。旧羽ノ浦町時代の祝日開館(月曜日以外)を今も受け継いでいる。貸出カウンターの前には、利用者のニーズが多い時代小説コーナーを設け、DVDやビデオを鑑賞できるAVコーナーも人気だ。ガラスで仕切られたキッズルームでは、毎週土曜日に「おはなし会」が開催されている。トイレへのベビーキープ設置やベビーカーの貸出など、子育て世代が利用しやすい環境も充実している。

### ● 職員のさまざまな仕事 本に輝きを与える

普段、何げなく利用している図書館では、司書と呼ばれる職員たちが専門職魂をフロアに注いでいる。

図書館に訪れると、まず目に飛び込んでくるのが「展示図書」のコーナーだ。10月初旬、阿南図書館では、「秋のお役立ち本」と題してお薦め本を並べていた。「料理」「小説」「経済書」「絵本」を織り交ぜた、ジャンルに富んだラインアップになっている。普段は手にしないジャンルの本との出会いがねらい。展示図書を通じて、さまざまな分野の本に光を当てる取組は、各館が独自に行っている。羽ノ浦図書館では、ムーミンの生みの親、トーベ・ヤンソン生誕100周年を記念して「北欧の本」を集めた。開館20周年を迎えた那賀川図書館では、当時話題になった本を年別に紹介し、懐かしい本にスポットライトを当てている。

陳列方法も本への注目を集めさせる要素の一つ。本の表紙を見せて並べる面陳列を効果的に多用する。「表紙を見せることで、本の内容がイメージできます」と話すのは、阿南図書館主任司書の松川三奈さん。「話題になる本は、何もしなくても手に取ってもらえる。でも、ちょっとアピールすることで気づいて読んでもらえる本があります。その出会いをお手伝いできれば」と、知恵を絞っている。



1児童図書コーナーの書架は子どもの目の高さに設計2表紙を見せて並べる面陳列3職員のアイディアが光る展示図書コーナー4ゆったりとした空間が自慢の那賀川図書館5返却された他館の本も、その場で即時貸出の対象に6子育ての実用本を1カ所に集めて、関連本を紹介73館の担当者が集まり、購入図書について話し合う「選書会議」のようす8読書相談に応じる阿南図書館湯浅幸代主査司書



4



1



7



6



5



8



2



3

## ● 本と人をつなぐ きめ細やかなサービス

司書の仕事は、本の選定や陳列、貸出など多岐にわたる。なかでも、本に関する調査や相談に応じるレファレンスサービスは、利用者と情報をつなぐ重要な仕事の一つ。羽ノ浦図書館主査司書の佐藤朱美さんは、「利用者とのコミュニケーションが大事です」と、インターネットとは違う「つながり」を強調する。

「知りたい内容やジャンル、目的などを丁寧に聞き取ります。それが自分の得意分野でない時は、他の職員に助けを求めることも。利用者の課題解決に「全員野球」で応対しています」

本と人をつなぐきめ細やかなサービスを提供するためには、日頃の情報収集が重要になってくる。

「新聞の広告欄や書評に目を通すだけでなく、国際情勢や芸能情報などにもアンテナを高くして、読者の関心を探っています。書籍に関する知識を深く追求することも大切ですが、読書相談では広い見識が求められます。利用者の方が、本のことを良く知っていることがありますがからね(笑)」

どのような本を読めばいいのかかわからない。そんなときは「読書相談」を薦めたい。長年の図書館業務で得た経験と知識で、きつとお目当ての本を紹介してくれるはず。気軽に声をかけてほしい。

## ●本に親しむ楽しさを届ける移動図書館

図書館へ足を運ぶのが難しい遠隔地在住の人々のために、専用車で市内27カ所を定期巡回している移動図書館。約3千冊を積載し、図書館のサテライトとして本の貸出を行っている。移動図書館は本館同様の機能を有しており、その場で利用者カードが作れるほか、蔵書の検索や予約もできる。市の花「ひまわり」をイメージした明るいボディカラーが印象的で、移動中はBGMを流すなど図書館のPRにも一役買っている。

「移動図書館は4館目の図書館」という、那賀川図書館主任司書の伊勢真実さん。「月に一度の巡回です



移動図書館車「ひまわり号」で本を貸し出すようす



が、毎回10数冊借りられる方や職場近くで予約本を受け取りたい方など目的もさまざま。中には、移動図書館そのものが大好きな子どもたちもいます。積載できる本の数は限られています。新刊本などを順次入れ替えているので、気軽に利用してほしい」と呼び掛けている。

## ●イベントとの連動で本の魅力を伝える

本の貸出以外にも図書館では、「絵本の読み聞かせ」や、保存年限を経過した雑誌や本を無料で配布する「雑誌（ブック）リサイクル」、本の魅力を伝え、読書を推進する「あなん図書館まつり」など、さまざまなイベントを開催している。イベントを開催することで、来館者や本の貸出冊数が増えるだけでなく、図書館のイメージアップにもつながる。

## 保存年限を過ぎた雑誌・本をリサイクル

図書館では、保存年限を過ぎた雑誌や本を、ほしいという方に無料で配布する「雑誌（ブック）リサイクル」を定期的に行っている。除籍数は年によって異なるが、子育てや料理などの実用書が人気で、役割を終えた雑誌や本に再び輝きを与えている。昨年末まで那賀川図書館のみで実施していたが、今年から3館でそれぞれ行っている。

想像以上にハード！でも勉強になりました。



## 一日司書になって図書館の仕事を体験

大野小学校6年生のお2人に感想を聞きました！

「どのようにして本にフィルムをかけているのかを知りたくて…。本に貼ってあるシールに意味があることも知ることができ、勉強になりました」杉本亜李紗さん（左）  
「図書館の仕事に興味があったので…。見た目より仕事はハードでした。本の整理は、ルールに基づいて行われていることがわかりました。手に取った本はきちんと元の位置に戻したいです」清原 星さん（右）

利用者はお客さま！「ありがとうございました」と笑顔で…





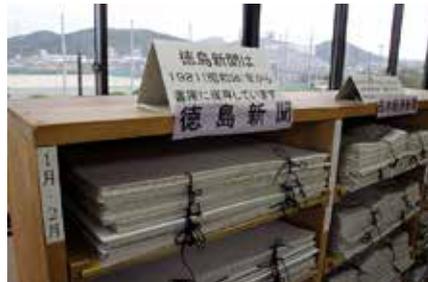
1一日司書体験で本を貸し出す中川茉莉さん(羽ノ浦小6年)と竹内恭子主任司書2あなん図書館まつり2012で上演された音楽影絵劇『100万回生きたねこ』3他館への返却本を毎日回送している4開館時間内に返却できない方のために設置した返却ポスト5プリント機能付き図書検索機。操作が簡単な子ども用もある6プリントされた用紙には本の基礎データや所在館などが記載される7羽ノ浦図書館には自習スペース(33席)があり、学生に人気8各図書館で週末に行われている「おはなし会」のようす

県内唯一



有名画家の複製絵画130点を所蔵

那賀川図書館では、ピカソやモネなどの名画やアートポスターを数多く所蔵し、貸出も行っている。



昭和56年から徳島新聞を所蔵

阿南図書館では、昭和56年開館当初からの徳島新聞をすべて所蔵している。



カウンター前に時代小説作家コーナーを設置(羽ノ浦)



子どもたちに人気のAVコーナー(羽ノ浦)



9小中学校、3保育所、6児童クラブ、2公民館、1読書サークルへの配本や団体貸出のサービスも行っている。



「あなん」のイラスト入りライブラリーバッグが出来上がりました。



2009年4月、阿南図書館が「平成21年度子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞したのを機に始まった「あなん図書館まつり」は、今年で6回を数える。毎年、読書週間に合わせて開催していて、県内では唯一無二のイベントとして親しまれている。中でもピアノやバイオリンの生演奏を聴きながら、スライド映写と朗読を楽しむ「絵本コンサート」は、用意した550枚の入場整理券が数日でなくなってしまう人気ぶり。季節感を大切に、幅広い年齢層に受け入れられる絵本を職員が厳選し、演奏家が心に響く音楽と情緒豊かな朗読でその魅力を伝える。大型スクリーンに広がる絵本の世界を、家族で楽しめる一押しイベントだ。

平成18年3月の合併後、それまで各館で運用していた図書館システムを統合した。蔵書データを一元的に管理することで、「いつでも」検索、「どこでも」貸出・返却が可能になった。また、自館で所蔵していない資料を他館に借用依頼したり、逆に提供したりする相互貸借ネットワークを構築することで、利便性を飛躍的に向上させることができた。その効果は数字となって表れている。四国公共図書館連絡協議会が、毎年公表している「四国の公共図書館(平成25年度)統計編」によると、阿南市の市民1人当たりの貸出冊数は8・48冊で、6年連続で四国全38市の中で最も多い。阿南図書館の岩崎館長は、「システムを統合したこととで本の動きが活発になったのではないだろうか。利用者のリクエストにいち早く応えたいという職員の熱意と努力が、サービス向上につながっています」と話している。

●いつでも、どこでも  
広がる本のネットワーク



7



4



3



8



5



6



# 本に学んだこと

インタビュー  
Interview

絵本画家

羽尻 利門 さん

(34歳・見能林町)

主な作品 『二十四節気のえほん』(PHP研究所) 『やめる、スカタン!』(小学館)

## 『非日常』を疑似体験 絵本を介して、その魅力を分かち合いたい

——子どもにとつての絵本の魅力とは何でしょう

「旅」のようなものですね。主人公になりきり、非日常の疑似体験の中で、どんな世界も垣間見ることが出来ます。その一方で、空想の世界もまた現実の世界を基に作られていて、物語の中ではさまざまな人間模様が描かれます。成功、友情、愛、助け合い、失敗、喧嘩、悲しみ、妬み、裏切り…そして、生命の死が描かれることも少なくありません。それは、特に子どもにとつて、この人間社会をのぞき見る大きな機会であると思います。

——絵本画家を志したきっかけ、その後の歩み

ある時、自分の好きな画家を並べてみると、その多くが絵本の絵を描いていることに気づき、その世界に興味を抱くようになりました。実際に絵本の絵を描いてみると、自分の絵が物語と共鳴し、あらたな命が吹き込まれたように思われ、とても感動しました。さらに、「読者」としてのみならず、「作り手」として、お話の世界にさらに入り込んでいけ

る感覚が楽しくて、もうやめられません(笑)。

——絵本づくりから学んだこと

絵本づくりには携わるようになって気づいたことは、文章や挿絵の一つ一つに作り手の強い思いが込められている、ということですね。例えば、画面の端っこに小さな蜘蛛を描くにしても、そのお話の中の季節、場所、状況において、どの種類の蜘蛛を描くのが適当か、という問いからスタートします。図書館で資料を取り寄せたり、専門の方に質問したりして、答えを探していきます。最終的に画面に描かれた蜘蛛の大きさは、小さくて判別がつかないようなものです。しかし、その作業に、読者(特に子ども)に対する責任を全うしたいという思いを込めて、絵を描いています。

——地域に根差した作品づくりから感じる

絵を担当した『二十四節気のえほん』(PHP)、「やめる、スカタン!」(小学館)の背景は、阿

南市のほか徳島県内各地をモデルに描きました。あらためて読みかえすと、日常の風景が、本の中で「非日常」の空間として現れるおもしろさを感じます。それは、先に申し上げた絵本の魅力に通ずるのではないかと思います。これからは、できる限り徳島の風景を取り入れながら本を作っていくことで、この面白さを地元の人たちと分かち合いたいです。

——絵本画家としてめざすところ

絵本の魅力は、大人から子どもへ、世代を超えて読み継がれていく点です。めざすべきは、僕が今後何世代にもわたって読まれるであろう名作の中に、一つでも多く入ることです。自分はこの世からいつか消えてしまいますが、本の形でいつまでも人の役に立てる、これ以上すてきなことはないと思います。加えて、微力ながら徳島で絵本画家・作家を志す人の役に立てる存在になれたらと思っています。



作家に聞く  
「本との歩み、スペシャル  
Special

作家

## あぎの 耕平 さん

(38歳・富岡町出身・東京都在住)



—— 子どもの頃からどんな本を読んできましたか

好きだった本ですぐに思い出せるのは、『西遊記』や『シャーロック・ホームズ』シリーズなど。その後は赤川次郎先生の作品で小説が好きになり、栗本薫先生や田中芳樹先生、水野良先生の作品に熱中しました。海外のファンタジー小説やSF小説も好きでしたし、今、ライトノベルと呼ばれているジャンルのものは、特に多く読みました。

基本的にフィクションが多かったです。気がなつた本は何でも手に取っていたように思います。ただ、とにかく好きなものばかり読んでいたので、ジャンルは偏っていたかもしれません。

—— 作家を志したきっかけ、その後の歩み

作家にあこがれはありましたが、現実的になれるとは、正直なところあまり思っていませんでした。それでも小説が好きだったので、その思いが高じて自分でも作品を書くようになりまして。あとは、少しでも面白いもの、自分が面白いと思えるもの

のを書こうと悪戦苦闘しつつ、書き上がったものを投稿していたら、編集部から声をかけられて現在に至っています。作家になる一番多いパターンではないでしょうか。ただ、専業作家になるまでは、9年間サラリーマンも続けていました。

—— 本のもつ力

本にどんな力を感じるかは、読者によってそれぞれだと思います。私にとつては、一番はやはり「娯楽」としての力でしょうか。

面白いから読むものが、本だと思えます。

そして、本は読めば読むほど、それまで思いもしなかったような、さまざまな「面白さ」を体験することができます。その、今までと違う面白さを求めて次の本を読み、また新しい面白さを見つけられるという「娯楽としての深み」が、本のもつ力だと個人的には思っています。

—— あぎのさんにとっての図書館と書店

一番本を読んでいた時期は学生時代ですが、そのころは、ならずと2日で1冊ぐらい読んでいたように思います。当然、図書館や学校の図書室は愛用していました。書店にも毎日のように通っていました。あの頃はどこに行くにも必ず本を持ち歩き、ちよつとでも時間があればページをめくっていました。そのため、本を手取るのも、ほとんど補給感覚でした。図書館や書店は、ごく当たり前の日常の一部でした。

—— 作家としてめざすジャンル

私はかなり自分本位な作家なので、一番は自分が面白いと思えるものを書くということになります。ただ、プロとしてやっていくには自分だけが面白いものではだめなので、自分が好きなものを書くために、自分が好きなものがいかに面白いかを読者の皆さんに伝えたいと思います。日々精進しています。いつか、これは傑作です、と胸を張って皆さんに言えるような作品を物にしてみたいですね。

## 学生時代に面白さを実感



本との出会いが、生きる勇氣と力に。  
 心の本棚にある数々の名作の中から、  
 私の一番の「バイブル」を紹介。

8月に実施した「阿南市立図書館利用者アンケート」にご協力をいただいた方の中から、16人の皆さんに“お薦めの一冊”を紹介していただきました。



イトーヨーカ堂の創業者ですが、その心掛けに感銘を受けました。プロ意識の高さを学び、仕事に向き合う姿勢が変わりました。

葉田 正敏さん  
 (65歳・富岡町)



「百聞は一見にしかず」。読んでくださいますの一言に尽きます。生老病死…生きていくことの意義が凝縮されています。

谷本ゆかりさん  
 (黒津地町)



女子高生3人組が人気作家のサイン本を手に入れるため、超ディープで専門的な歴史トークバトルを繰り広げるところがおもしろいです。

坂口 敦司さん  
 (32歳・羽ノ浦町)



かつて母に読んでもらった本です。お風呂に入るのが苦手だった娘と一緒に読むことで、好きになってくれました。絵本の力はすごい！

阪井めぐみさん  
 (35歳・見能林町)



人生の教訓本です。なぜ人間は生きるのか、何を目標に生きるのかを与え、教えてくださいます。その答えは、「利他の心」と「足るを知る」ことです。

内田 純二さん  
 (55歳・羽ノ浦町)



中学2年の女の子をモデルにした作品で、「いじめられる人」の気持ちがつづられています。読み進めるたびに涙が止まりません。

伊丹 稀星さん  
 (13歳・那賀川町)



小学6年の時、「ぼくらシリーズ」に夢中になりました。中でもこの本は、物語の展開が速く、わくわくさせてくれました。

中西 滉さん  
 (14歳・除町)





主人公が好男子で、剣を持っては向かう敵なしという決定的な時代小説です。最高権力者の圧力に耐え、立ち向かう姿が心を打ちます。

森野 茂利さん  
(76歳・那賀川町)



初めての育児でいろいろと辛く、しんどかった時期に読んで感銘を受けました。明るく楽しく破天荒な育児に肩の力が抜けました。

山下 蘭さん  
(33歳・大潟町)



元商社マンとしてあこがれます。著者の感性と通じるところがあります。数ある本屋大賞受賞作品の中でもお薦めです。

植田真一郎さん  
(65歳・新野町)



無報酬で極限の死刑囚に寄り添う僧侶。「幸福な家庭はどれも同じだが、不幸な家庭にはそれぞれの不幸がある」という彼の言葉に胸を打たれた。

天野 晴美さん  
(67歳・羽ノ浦町)



歴史ものといえば、剣術に秀でた人物や将軍、軍師などがテーマのものが多いですが、この本の主人公は異質で面白いと思いました。

上竹 美和さん  
(39歳・日開野町)



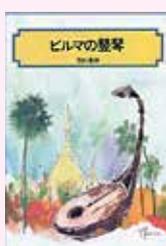
論語の本はたくさんありますが、一番わかりやすく書かれているのがこの本ではないかと思います。人生の指針を見つけられると思います。

富田 卓実さん  
(47歳・長生町)



死に対する畏敬の念、生への尊厳、人間の存在の本質は本来どうあるべきかを考えるきっかけになりました。

河井 信巳さん  
(56歳・津乃峰町)



世界平和を祈る意味でも、国際交流が戦争の最中だったことに驚きました。感動し、涙があふれました。

中西 順子さん  
(63歳・橘町)



「刹那」と「切ない」は辞書に並記され、そこに「美と運命」を見てしまったら、トニオにおたずねを。芸術の世界をめざそうとする若者に薦めたい一冊です。

山崎 一成さん  
(62歳・西路見町)

# 役割 未来を語る

トーク  
talk

徳島県書店商業組合 理事長

平野 惣吉 さん

(61歳・富岡町)



## 「紙の文化」を守り続けて275年 読書という地域の文化的インフラ整備を牽引

書店は、世の中のことを深く知る情報基地であり、知性の象徴でもある。ところが昨今、地域にある小さな書店がどんどん姿を消しているという。

7月31日付の『徳島新聞』朝刊に、「姿を消す中小書店 県内、15年で4割が廃業」という衝撃的な見出しが躍った。雑誌を扱うコンビニエンスストアの増加やインターネット通販の台頭など、書籍の購入方法の多様化に加え、消費税増税が影響しているとみられている。書籍の販売を生業とする書店商業組合にとって、由々しき問題である。

「本県に限らず、全国各地で有効な対策が見いだせないまま、書店の減少が続いています。こうした傾向は海外でも顕著で、フランスでは、インターネット通販における送料無料サービスを禁止する法律が作られるなど、書店を保護する動きが開始されています。日本でも何らかの手立てが必要だと感じています」

平野さんが経営する株式会社平惣は、1739年(元文4年)に創業。親子8代にわたって「紙の文化」を守り続けてきた。地域に根差した書籍販売等を通じて、本と人をつなぎ、読書という地域の文化的インフラの整備に力を注いでいる。

「幼少期から本に親しむことはとても大切です。弊社もその役割の一端を担うべく、10年以上前から本のおはなし会」を開催しています。業界では「朝の読書」を推進しており、実施校は全国で2万7000余りに達しています」

街の書店では、本との出会いを演出するさまざまな工夫がなされている。平惣阿南センター店では、サッカー日本代表の長友選手のサイン入りユニフォームを展示して、読者の運動意欲や健康志向を誘引している。ワールドカッププレイヤーにちなんで、そのコンセプトが新しい。

「単に本を売るだけでなく、その先の楽しみも提供できれば…。例えば、有名作家を招いてイベントを開催すれば、ファンも増えるはずですが、出版会社とのつながりのある書店だからこそできる取組を、積極的に展開していきたいですね」

全国に目を向けると、さまざまな読書環境づくりが行われている。官民が連携した取組もその一つ。「図書館と街の書店はどちらも地域の読書環境に欠かせないが、読書という文化的なインフラをどう支え、高めていくのか模索していかなければならない」と言葉に力を込める。

「心血注いだ著書には、それなりの対価が払われないと有能な作家が育ちません。あこがれの職業として読者から敬愛されるという出版業界のしくみをどのように維持していくのか。民の力、公の役割を融合した、持続可能な読書環境づくりを進めていく必要があると思います」

時代は流れ、インターネットでいくらでも情報が手に入られる便利な世の中になった。一方で、若者の活字離れが進み、「紙の文化」の衰退が懸念されている。

「漢字にはそれぞれ意味があります。それらを理解し、活字文化を残していくためには、「紙の文化」を守らなくてはなりません。本に限らず書写、絵画、手紙、はがきなど、紙でしか表現できないものはたくさんあります。「消費の時代」にあつてデジタル化の波に押されがちな紙ですが、「心の時代」へと変わる時、あらためてその良さが見直されると考えています」

「今までも、そしてこれからも「紙の文化」を大切に守りながら、地域に愛され親しまれる書店であり続けたいと考えています」

民の力、公の  
「読書文化のスペシャル  
Special

那賀川図書館 館長補佐

## 櫛谷 友己さん

(55歳・見能林町)



住民の方に、本を通じて心豊かな生活を送っていただくために、図書館はこれからのようなサービスを行ってほしいのだろう。今後のあり方を模索する前に、図書館本来の役割について確認しておきたい。

「図書館には4つの役割があります。1つは、地域の情報拠点としての役割、2つ目は、地域の読書施設としての役割、3つ目は、地域の情報や資料を保存し活用する役割、最後に、住民の生涯学習を支援する役割です。阿南市立図書館でも、住民の知る自由を保障し、無料で資料を提供することを基本とし、貸出業務やレファレンス業務を通じて住民への資料提供を行うことで、利用者の課題解決につながっています」

これからの図書館サービスを考える上で、利用者のニーズを把握しておくことが重要である。今年8月に実施した利用者アンケートの結果から、今後の方向性を見出してみたい。

「アンケートは、3館において1カ月間実施し、611人の方から回答をいただきました。図書館サービスに対する満足度については、『職

来館者の裾野を<sup>すそ</sup>広げ 市民が集う憩いの場に

員の対応』で80・1%、『貸出規則』では71・2%の方が満足であるとの回答が得られたのに対して、『読書相談』では40・9%、『インターネット利用サービス』にあつては31・8%と、十分ではないことがわかりました。また、今後の図書館に望むこととして、『司書職員おすすめ本の紹介』『新刊書や専門書の充実』『休館日の相互調整』『開館時間の延長・拡大』『ホームページの充実』『阿南図書館のリフォーム』といったさまざまな声が寄せられました。

総合的には、9割近くの方から『非常に満足』または『やや満足』との評価をいただいたものの、いくつかの課題点も見つかりました。こうした利用者の声を踏まえ、どのようにして図書館サービスや地域の読書文化の振興につなげていけばよいのだろうか。

「情報化社会の進展により、利用者のニーズは高度かつ多様化しています。図書館としては住民の期待にできる限り応えていきたいと考えています。例えば、インターネット環境の整備や利用者の相談に対応できる人材の育成および資料の整備に努

めるとともに、増加する高齢者の図書館利用を促進するためのサービス（例えば、宅配サービス）など、利用者の状況を踏まえたサービスを展開していきたいと考えています。また、築34年が経過し老朽化が進む阿南図書館を、市の中央図書館としてふさわしい施設とすることも大きな課題です。

平成25年度の図書館の利用者登録率は26・4%で、増加傾向にあるものの、4人に1人しか利用者がカードを持っていないのが現状です。利用者の拡大を図るためには、地域の状況に応じたサービス体制の確立とともに、広報紙の発行やインターネット等を活用しての情報発信が求められます。市民の図書館利用が活発になることで、読書人口が増え、地域の読書文化を維持、発展させていくことにつながります。図書館本来の役割を踏まえつつ、信頼される図書館、快適な空間づくりに努め、市民の皆さんとともに読書文化の未来を創造していきたいと考えています」





## ●読書の秋、 心豊かな人生の旅路に

10月27日から読書週間が始まった。「読書離れ」がいわれて久しいが、今こそ書物の効用を見直し、本に向かうように呼びかけたい。

読書週間は、終戦まもない1947年（昭和22）年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで、「読書の力によって、平和な文化国家をつくらう」という決意のもと、出版社や書店、公立図書館、新聞・放送のマスコミが加わって第1回読書週間が実施された。その後、文化の日を中心にした2週間（10月27日～11月9日）と定められ、国民的行事として定着している。2005年には、読書週間の初日を「文字・活字文化の日」とし、国民の大切な財産として、その振興が図ら

れてきた。国の力は文化力であり、人間力である。そして、それを支えているのが活字文化であることを、戦後の歩みから学び取れる。

インターネットの普及により、情報伝達の流れは大きく変容した。ネットである程度は調べられるが、体系的に学べるのはやはり「本」である。人間性を育て、形作る「読書」が、情報化社会においても重要な役割を果たしていくことには変わりはない。そのことを改めて見つめ直す機会にしたい。

### 食べ物と体の栄養

### 本は心の栄養

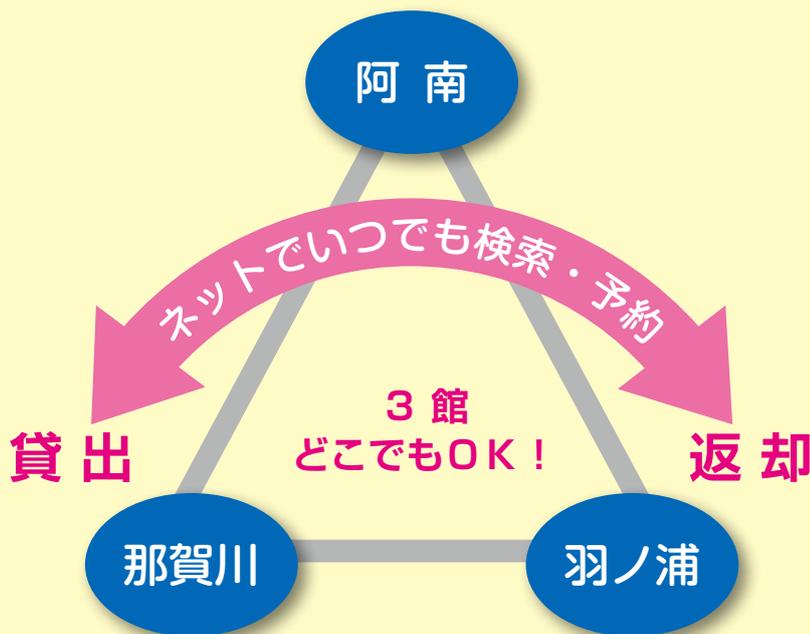
食べないでは体が育たない

読まないでは心が育たない

いくつかの講演で耳にした文句である。読書に最適な秋、心の栄養を満タんにして、豊かな人生の旅路につきませんか。

## 図書館の利用案内

開館時間、休館日、問い合わせは、27ページをご覧ください。



開館時間外の返却は、館外に設置している返却ポストをご利用ください。なお、CD、DVD、ビデオテープ、絵画はカウンターへお返しください。

## 図書館 Q & A

### Q. 利用者カードを作るには？

A. 市内在住または市内に通勤・通学されている方は、どなたでも作る事ができます。登録時には、住所および通勤・通学先が確認できるもの（健康保険証、運転免許証、社員証、学生手帳など）をご持参ください。

### Q. 貸出期間を延長したいときは？

A. 貸出期間中にお申し出ください。1度だけ延長することができます。期間は、手続きをした日から2週間です。電話でも受付可能です。

### Q. 借りたい本等がない場合は？

A. 貸出中の場合は予約できます。お探しの本等が所蔵されていない場合は、リクエストしてください。他の自治体の図書館から取り寄せるなどして、できる限りご要望にお応えします。

### Q. 貸出履歴は残りますか？

A. 残りません。読書記録を残したい場合は、貸出レシートをご活用ください。

## 農用地区域の変更申請 (除外・編入)はお早めに

市では、農業振興地域整備計画により指定された「農用地区域」の平成26年度後期の変更申請を受け付けています。申請される方は、申請書（農林水産課備え付け）に必要書類等を添えて提出してください。

受付期間 11月4日(火)～28日(金)

提出先・問い合わせは 農林水産課企画係 (☎22-1598)へ

## 阿南市社会福祉協議会 職員募集

平成27年4月採用の職員を次のとおり募集します。

試験区分 地域福祉課職員  
採用予定人員 3人程度

受験資格 昭和60年4月2日以降に生まれ、社会福祉士国家資格と普通自動車運転免許を有する方

申込期限 11月14日(金)  
※土・日・祝日は除きます。

試験日および内容  
▼第1次試験 11月30日(日)  
(一般教養・小論文)

▼第2次試験 12月14日(日)

(面接)

申込方法 阿南市社会福祉協議会(市民会館内)備え付けの「受験申込書」に必要事項を記入のうえ、11月14日(金)までに地域福祉課へ持参または郵送(当日消印有効)してください。なお、郵送の場合は「書留郵便」とし、392円分の切手を貼付し、宛名を記入した定型の封筒(235mm×120mm)を同封してください。

問い合わせは 〒774-0030 富岡町北通9番地 阿南市社会福祉協議会(☎23-17288)へ

## 市総合防災訓練を実施

地域防災力の向上などを目的に、周辺住民の皆さまによる津波避難やヘリコプターでの救出訓練などを実施します。主会場では、煙ハウスなど体験・見学コーナーも実施します。多くの方のご参加をお願いします。

日時 11月16日(日) 午前8時40分～11時(小雨決行)

場所 阿南工業高等専門学校グラウンド(主会場)

問い合わせは 防災対策課(☎22-9191)へ

市長通信

## お元気ですか



阿南市長  
岩浅嘉仁

## ハナ／하나／心を一つに

先日、あなんで映画をみよう会主催の「ハナ 奇跡の46日間」という映画を観賞する機会を得ました。「ハナ」とは、韓国語で「一つ」という意味ですが、単に数字の一を表すのではなく、気持ちや考え、心が一つになることをいい、祖国統一という意味でも大切にされている言葉であるといわれています。

この映画は、1991年に千葉で開催された第41回世界卓球選手権大会に史上初めて南北統一チームとして参加した選手たちの熱い友情を描いた秀作です。政治やイデオロギーの壁を乗り越え、南北朝鮮融和の象徴的話題として大きな注目を集めた大会でした。

歴史的に戦争による惨禍は数えきれませんが、第二次世界大戦以降、ドイツは40年にわたって分断され、1990年に東ドイツの州が西ドイツに加入するという形で再統一されました。また1954年、北緯17度線でベトナム民主共和国(北ベトナム)とベトナム共和国(南ベトナム)に分断された両国は、ベトナム戦争終結により1976年4月に南北統一がなされ、ベトナム社会主義共和国が誕生しました。一つの民

族が分断され、それぞれの国境により政治的・感情的分断をされることほど不幸なことはありません。東西ドイツ統一で8000万人の人口を誇るドイツ連邦共和国が誕生し、ベトナムに至っては南北統一後40年足らずで人口が約3倍にまで急増、順調に経済発展を遂げています。

拉致問題という大きな課題も存在しますが、私たちの隣国である南北朝鮮が統一されたなら、7300万人の国家が誕生します。朝鮮半島が将来統一されたとき、人口規模では西欧の主要国並み(フランス6582万人、イギリス6180万人)の国家が、日本、中国、ロシアの要の場所に生まれることとなります。そのことは、東アジアの安定につながっていくことでしょう。

1989年11月9日にベルリンの壁が崩壊したとき、「壁が横に倒れると、それが橋になった」といわれました。そして、自由の素晴らしさを人々が享受することができました。

日本には「水滴石を穿つ」という言葉があります。絶対不可能だと思われたことも、時が可能にすることを歴史が証明しています。

「ハナ」という単語が、世界の共通語になる日が一日も早からんことを祈らずにはいられません。

## 平成27年阿南市成人式 のご案内

日時 平成27年1月11日(日)  
午後1時開式(受付:午後零時30分)

※式終了後、記念撮影

場所 市民会館

該当者 平成6年4月2日(平成7年4月1日までに生まれた方で、①阿南市に住所を有する方、②阿南市出身で出席を希望される方

ご案内 ①の方には案内状を郵送します。②の方は、お手数ですが、11月28日(金)までに出身地区の公民館へお申し出ください。

※高校生ボランティア募集中!

問い合わせは 生涯学習課  
(☎22-3391)へ

## Jアラートによる 情報伝達訓練を実施

全国瞬時警報システム(Jアラート)を利用した情報伝達訓練(全国一斉)が、次の日程で実施されます。

本市では、これに併せて、防災行政無線とケーブルテレビの自主放送チャンネルでの訓練放送および、登録制メールによる試験配信を行います。ご家庭等において、災害が起った時の行動を再確認しま

しょう。

緊急地震速報

11月5日(水) 午前10時頃

国民保護情報

11月28日(金) 午前11時頃

※気象・地震活動の状況等によつて中止することがあります。

問い合わせは 防災対策課

(☎22-9191)へ

## 11月30日は「年金の日」

厚生労働省では、「国民お一人お一人、『ねんきんネット』等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11月

30日を「年金の日」としました。この機会に、年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。「ねんきんネット」のご利用には、登録が必要となりますので、日本年金機構のホームページでご確認ください。

問い合わせは 保険年金課  
(☎22-1118)へ

## 市税および各種料金の 納付にご協力ください

本市の歳入の根幹をなす市税および各種料金の収入未済額の早期解消、負担の公平性を図り、累積滞納額の縮減に努めることを目的に、次の日程で全庁一斉徴収および口座振替の推進を行います。市職員が、徴収等のために訪宅します。ので、ご協力ください。

期間 11月4日(火)～28日(金)

訪宅の目的 市税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、

市営住宅使用料、集落排水処理施設使用料、保育料等の徴収および水道料金・下水道使用料の口座振替の推進

納税は便利な口座振替で!

本市では、納税に便利な口座振替制度の推進に努めています。口座振替ができる市税は、現年課税分の個人市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税です。

手続きは、口座を開設している金融機関で、備え付けの申込書に記入・押印していただくだけです。申込み時に、通帳およびその届出印、納税義務者の印鑑、納税通知書を金融機関にご持参ください。

なお、毎月15日までにお申し込みいただいた方は翌月末の納期限分、毎月16日以降にお申し込みいただいた方は翌々月末の納期限分から口座振替が開始となりますので、あらかじめご了承ください。

また、後期高齢者医療保険料、介護保険料、水道使用料等にも口座振替制度がありますのでご利用ください。

くわしくは、納税課または取扱金融機関窓口でお尋ねください。

問い合わせは 納税課 (☎22-11792)へ

## 臨時福祉給付金の 申請受付期間を 延長しました

平成27年  
1月5日  
まで

臨時福祉給付金の申請受付期間を、平成27年1月5日(月)まで延長しました。申請をしていただかないと臨時福祉給付金を支給することができませんので、申請書が届いている方はお早めに申請してください。

申請・問い合わせは

〒774-8501 富岡町トノ町12番地3  
阿南市役所第1仮庁舎1階(旧阿南保健所1階)  
福祉課分室(臨時福祉給付金窓口)  
(☎22-3440)または(☎22-1592)へ

## 台風被害への支援等のお礼

台風11号・12号の被害に際し、多くの皆さまから義援金等を多数お寄せいただきました。皆さまのご支援・ご協力に心からお礼を申し上げますとともに、感謝の気持ちを込めてお名前を公表させていただきます。

(順不同・敬称略)

### ■義援金等

見能方女性部/国際ロータリー第2670地区徳島第一分区分10クラブ/阿南ロータリークラブ/阿南南ロータリークラブ/阿南中央ロータリークラブ/公益社団法人徳島県環境技術センター/杉本捷典/国際ロータリー第2670地区徳島第二分区分11クラブ/小松島ロータリークラブ/小松島南ロータリークラブ/勝浦町職員一同/新日本電工株式会社徳島工場/口座振込29件

## 出場チーム・参加者募集

### 第39回阿南駅伝大会

日時 12月14日(日) 午前9時  
15分開会式(10時スタート)  
場所 スポーツ総合センター  
部門 ▼一般の部(男女混合)  
▼女子の部

参加資格 中学生以上の5人から10人までのチーム(市外からの出場者歓迎)  
コース スポーツ総合センター  
ター周回コース・総距離14.8キロ(全5区間)

距離 1人2〜4キロ

参加料 1チーム5000円

申込期間 11月4日(火)〜28日(金)

### 第43回阿南市クロスカントリー大会

日時 平成27年1月25日(日) 午前9時開会式(9時30分〜順次スタート)

場所 Jパワー&よんでんWアングラランド

種目 ①小学4年・5年・6年生の部・女子1・7キロ 男子2・2キロ②中学生の部(男女別)3キロ③高校一般の部(男女別)3キロ④壮年の部(男女別)3キロ

定員 400人(申込順)

参加資格 小学4年生以上

参加料 1人500円

※中学生以下の方は無料  
申込期間 11月4日(火)〜12月19日(金)

申込み・問い合わせは スポーツ振興課(☎22-3394)へ

### 開設20周年 きて、みて、ふれあい祭

日時 11月7日(金) 午前10時〜正午

場所 適応指導教室「ふれあい学級」(社会福祉会館4階)

内容 作品・行事写真展示、大正琴演奏、ふれあい学級開設20周年記念・体験発表、ふれあい学級生による「枕草子」朗読、合唱、ミニバザーなど  
駐車場 ふれあい学級駐車場、商工業振興センター駐車場  
問い合わせは 適応指導教室「ふれあい学級」(☎22-1250)へ

### 青空まつり

日時 11月14日(金) 午前6時〜11時(雨天決行)

場所 市民会館駐車場  
※先着500人の方に金券を差し上げます。

問い合わせは 市民生活課(☎22-11116)へ

## 第23回阿南市活竹祭

日時 11月29日(土)〜30日(日)

午前9時〜午後3時  
場所 JAアグリあなん駐車場(桑野町)

内容 特産品まつり、各種体験コーナー、お笑い笑タイム、ステージイベント、お菓子投げ、あなん丼ほか

問い合わせは 阿南市活竹祭実行委員会事務局(商工観光労政課内☎22-3290)へ

### 役立ててみませんか「ふるさとづくり基金」

ふるさとづくり基金を活用し、自らの手で魅力あるまちづくりを進めてみませんか。

助成対象 次の2種類があります。

▼市の活性化および地域の振興につながる市民の自発的な活動(地域イベント・文化活動・スポーツ行事等)

▼海外視察研修(本市に2年以上在住し年齢が満10歳から49歳までの方で、視察研修の体験が地域づくりの実践につながると思われる方)

申請方法および交付の決定 助成を希望される方は、ふ

## 球場へ行こう! 11月の日程

JAアグリあなんスタジアム

○第5回西日本生涯実年野球大会

8日(土) 10:00〜16:00

9日(日) 9:00〜15:00

○野球観光ツアー

12日(水) 12:30〜17:00

福知山クラブ(京都府)

堺グランスタース(大阪府)

22日(土) 12:20〜17:00

一宮OB(愛知県)

白山還暦野球クラブ(石川県)

野球のまち阿南テーマソングCD発売中!

価格 550円(税込)

販売 四国放送ホームページ

「おもぞうショップ」

野球のまち推進課

光のまちステーションプラザ

問い合わせは

野球のまち推進課(☎22-1297)へ



### 不法投棄は犯罪です

一部の心ない人による山林、道路沿い、空き地等へのごみの不法投棄が後を絶ちません。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、廃棄物を投棄した場合、5年以下の懲役

もしくは1千万円以下の罰則に処せられ、またはこれを併科されます。

ふるさと振興課準備付けの申請書に必要事項を記入のうえ、12月25日(木)までに提出してください。助成の選考と金額など詳細は基金運営委員会の審議を経て決定します。

問い合わせは ふるさと振興課(☎22-7404)へ

不法投棄は、街の美観を損ねるだけでなく、新たな不法投棄を誘発して環境汚染を引き起こし、私たちの生活環境に大きな被害を及ぼします。

土地の所有者・管理者の方へ 不法投棄の防止には、不法投棄をされない環境をつくる

ことが大切です。土地の所有者や管理者の皆さんは、むやみにごみが捨てられないように適正に管理し、不法投棄の未然防止に努めてください。

速やかに警察等に通報してください。市民全体で「不法投棄を許さないまち」をつくりましょう。

問い合わせは 環境保全課(☎22-3413)へ

## 阿南警察署だより

### LINE成り済ましに注意

近頃、無料通話アプリ「LINE」で成り済ましによる詐欺が多発しています。友だちや家族のIDを何らかの方法で知った他人が、友だちのふりをして「ウエブマネーを買ってください」や「ウエブマネーの番号を写メールで送ってください」といったメッセージを送り、利用権をだまし取る被害が出ています。このようなメッセージが届いた時や不審なメッセージが届いた時は、LINE以外の方法で連絡を取って確かめたり、警察に相談してください。

届いた時は、LINE以外の方法で連絡を取って確かめたり、警察に相談してください。問い合わせは 阿南警察署 (☎22-0110) へ

### あぶない!こんなに事故が

交通事故	件数	189件(1,817)
	死者	0人( 2)
	負傷者	24人(259)
救急	件数	236件(2,408)
	搬送人員	231人(2,337)
火災	件数	1件( 22)
	損害額	1,000千円 (35,160千円)

●阿南署管内9月分合計。カッコ内は1月からの累計。  
●損害額は未確定分を含んでいません。

## 平成26年度

### 青年就農給付金事業

#### 「経営開始型」第3回募集

就農してからの期間が短く、経営が不安定な時期の青年就農者に対し、最長5年間給付金を給付する事業への申請者を募集しています。

**要件** 45歳未満で独立・自営就農する方で、自ら農地の所有権または利用権を有し、人・農地プランに位置付けられていること等の要件を満たし、かつ農林水産課備え付けの「経営開始計画」に必要書類を添えて提出し承認されることが必要です。

募集期間 11月28日(金)まで  
提出・問い合わせは 農林水産課 (☎22-1598) へ

### 農地中間管理事業の募集

農業経営の効率化を進める担い手への農地の集積・集約化を進めるため、農地中間管理機構が設立されました。農地中間管理機構を通じて農地を貸し出したい方や農地の借受けを希望される方は、11月末までに公益財団法人徳

島県農業開発公社ホームページ上または市農林水産課で申請をしてください。  
問い合わせは (公財) 徳島県農業開発公社 (☎088-621-3083) または農林水産課 (☎22-1598) へ

### 災害義援金を募集しています

市では、本年8月に発生した台風11号および12号に伴う大雨により被災された方々を支援するための義援金を受け付けています。  
受付期限 平成27年3月31日(火)  
受付方法 現金または口座振込  
問い合わせ 会計課 (☎22-3294) へ

## 阿南 de 愛隊スキルアップ講座 これだけは知っておきたい! 婚活支援の法律豆知識

**対象** 婚活支援に取り組む団体および個人、その他興味のある方  
**日時** 11月25日(火) 13:30~15:30 (受付13:00)  
**場所** ロイヤルガーデンホテル  
**内容** 婚活支援に関する悩みやトラブルを法律的に解説します。  
**講師** 徳島インディゴソックス代表 坂口裕昭さん (徳島県弁護士会所属)  
**定員** 30人 **参加費** 無料  
**申込方法** 住所、氏名、フリガナ、団体名、性別、連絡先を記入のうえ、電子メールで11月14日(金)までにお申し込みください。  
※申込後、3日経過しても返信メールが届かない場合は、お問い合わせください。  
**メールアドレス** konkatsu@city.anan.tokushima.jp  
**問い合わせは** 阿南de愛隊 (ふるさと振興課内☎22-7404) へ

## 光のまちステーションプラザ 11月の催し

- 展示コーナー 10:00~20:00  
※初日と最終日は催しによって終了時間が異なります。
- みんなの秋です 9日(日)まで
  - 和紙ちぎり絵展 11日(火)~24日(振休)
  - パステル和(NAGOMI)アート展 26日(木)~12月7日(日)
- 体験コーナー
- LEDグラス体験 8日(出) ①13:00~②15:00~  
【申込締切日】4日(火) 【参加費】500円  
【定員】各回15人
  - 箏体験 16日(日) 13:00~15:00  
【申込締切日】14日(金) 【定員】20人
  - 和紙ちぎり絵体験 24日(振休) 13:00~14:30  
【申込締切日】21日(金) 【定員】30人

阿波踊り活竹人形作り、星形あんどん作り  
常時開催中!

問い合わせは 阿南光のまちステーションプラザ (☎24-3141) へ



## 教育委員会定例会だより

9月定例会(9月19日開催)で、次の内容について審議し、承認されました。

- 教育長報告
    - ①9月議会の主な答弁について
    - ②児童生徒の安全指導について
  - 阿南市教育振興計画「後期」策定委員会設置要綱について(総務課)
- ※定例会の日時は、市のホームページでお知らせいたします。くわしくはお問い合わせください。  
問い合わせは 教育委員会総務課 (☎22-3299) へ



### 往年のプロ野球名選手と 野球教室や試合で交流

10/5

市民が野球教室や試合を通して往年のプロ野球名選手 24 人と交流を深める「宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボール」が、JAアグリあなんスタジアムで開催され、およそ3,500人が詰めかけました。桑田真澄さん（元巨人）からピッチング指導を受けた阿南第二中学校2年生の三星綜来さんは、「長年のプロ経験に基づくアドバイスはとても参考になりました」と話していました。

9/21

### 生誕100年記念講演会 北條民雄の業績を語り継ぐ

ハンセン病と闘いながら創作を続けた本市出身の作家北條民雄の業績を語り継ごうと、阿南市文化協会が「北條民雄生誕100年記念講演会」を開催し、およそ200人が参加しました。講師で『火花 北条民雄の生涯』を執筆した作家の高山文彦さんは、民雄が療養しながら執筆を続け、川端康成との出会いがきっかけで『いのちの初夜』を発売できたことなどについて話しました。





## 甘くて、おいしい！ 給食で椿泊産“かます”に舌鼓

9/22

椿泊産の“かます”を加工したフライが学校給食で出され、子どもたちは旬の味覚に舌鼓を打ちました。フライが椿泊産の魚だけで賄われるのは今回が初めてで、地産地消を推進する徳島県漁業協同組合連合会や地元漁協の協力で実現しました。中野島小学校3年生の久米健太さん(宝田町)は、「甘くておいしい。これからも阿南でとれた魚をいっぱい出してほしいです」と話していました。

## 9/22 「あななん」が 一日阿南警察署長に就任

9月21日から秋の全国交通安全運動が始まり、一日阿南警察署長に就任した阿南市イメージアップキャラクター「あななん」が、長生駐在所前で行われた人波キャンペーンに参加しました。「あななん」は、阿南交通安全協会長生分会の皆さんとともに道路沿いに立ち、「守ろう交通ルール」と書かれたハンドプレート掲げて、道行くドライバーに交通事故防止を呼びかけました。



## 節目検診で歯周病を予防

9/22

40、50、60、70歳の節目を迎えた方を対象に、無料で受けられる歯周疾患検診を実施しています。阿南市那賀郡歯科医師会会長の岡本好史さんは、「歯周病は、歯を失うだけでなく糖尿病や肺炎など全身にさまざまな悪影響を及ぼします。積極的に受診してください」と呼びかけています。検診期間は11月30日までで、市内の各歯科診療所で受診することができます。

## 10/8 “赤い満月” 2年10カ月ぶりに観測

月全体が地球の影にすっぽりと入り込み、“赤い満月”のように見える「皆既月食」が2年10カ月ぶりに観測されました。観望会を開いた科学センターにはおよそ200人の天文ファンが集まり、天文ショーを楽しみました。祖父母と観望に訪れていた岡久明澄ちゃん(6歳・津乃峰町)は「月がどんどん欠けていくのが不思議でした」と、熱心に望遠鏡をのぞき込んでいました。



# あなんカルチャー



## ■ 秋の祭典 「第43回 阿南市文化祭」

文化会館やひまわり会館等で美術展、音楽祭・舞踊祭、華道展、茶会、寒蘭展、短歌大会、学童展などを開催します。ぜひお越しください。

**日時** 11月1日(土)～9日(日)

**入場料** 無料

**問い合わせ** 文化振興課 (☎22-1798) へ

## ■ 海援隊トーク&ライブ2014

年代を問わず誰もが一度は口ずさんだことのある「海援隊」の歌と、武田鉄矢の暖かい絶妙なトークで展開するコンサートをお楽しみください。

**日時** 11月23日(祝)

15:00開演 (14:30開場)

**場所** 市民会館 大ホール

**入場料** 全席指定

S席4,500円 A席4,000円

(当日500円増し)

**販売場所** 市民会館、平惣書店、フジグラン阿南、アピカ

**問い合わせ** 市民会館 (☎22-7000) へ



## ■ よんでん文化振興財団助成事業 「Heartful Special 小濱妙美 Love & Dream Concert」

**日時** 11月30日(日) 14:00開演

**場所** 夢ホール (文化会館)

**出演** 小濱妙美 (ソプラノ)

小濱良子 (ピアノ)

**入場料** 全席自由 一般1,000円、学生500円

**曲目** 第1部「ある晴れた日に」(蝶々夫人より)

「初恋」「小さな空」ほか

第2部「セギディーリヤ」(カルメンより)ほか

**販売場所** 文化会館、市民会館、情報文化センター、ミリカホール、平惣書店、アピカ、フジグラン阿南、黒崎楽器

**問い合わせ** 文化会館 (☎21-0808) へ



## ■ 情熱のフラメンコ!

### アリシア&ネストルフラメンコ舞踊団

魂をゆさぶる舞踊! 人生を表現する最も人間的な音楽こそがフラメンコではないでしょうか。今回のアリシア&ネストルフラメンコ舞踊団は先人たちの魂を受け継いだ、最高のメンバーで構成されています。その熱き情熱がほとぼりするステージをぜひ体感ください。

**日時** 12月3日(水) 19:00開演  
(18:30開場)

**場所** コスモホール

(情報文化センター)

**入場料** 全席自由 3,500円

(団体割引あります)

**販売場所** 情報文化センター、文化会館、市民会館、

ミリカホール、平惣書店

**問い合わせ** 情報文化センター(☎44-5000)へ



## ■ 葉加瀬太郎コンサート 延期のお知らせ

**延期開催日程** 平成27年1月15日(木)

18:30開演(開場18:00)※時間に変更になっています。

**場所** 市民会館

※10月13日(祝)のチケットはそのまま振替公演にご利用いただけますので、公演日まで大切にお持ちください。

**問い合わせ** 市民会館 (☎22-7000) へ

**青少年のための  
科学の祭典 徳島大会 (無料)**

県内の学校や企業、大学などから、科学体験や工作ができるブースが多数出展されます。子どもから大人まで科学を楽しめます。

**日時** 11月29日(土)、30日(日) 午前10時～午後4時

**主な出展ブース** スーパーボールを作ろう、コハクを磨こう、エアボールを作ろう、望遠鏡のしくみを知ろう、LEDで光のイルミネーションを作ろう、冬の星座(プラネタリウム)など(約30ブース)

※くわしくは、学校を通じて配布するチラシをご覧ください。



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

# 阿南市文化財講座

## 第4回

### 阿南市内の指定文化財の現状

元県文化財巡視員

村上 義雄さん

#### はじめに

阿南市は海から里へ、里から山へと、豊かな自然に恵まれており、中世や近世より多くの文化遺産を継承してきた町である。

現在、阿南市内で登録されている指定文化財の数は次の通りである。

- 国指定 7点
- 県指定 18点
- 市指定 70点

文化財の所在地や名称等の詳細は、阿南市のホームページや阿南市役所文化振興課で販売している、「阿南市の文化財・巨樹マップ」(500円)に掲載しているもので、そちらをご参照願いたい。

#### 指定文化財の紹介

自由に現地に行き、見ることで、さる文化財は、史跡や天然記念物等、

限られた一部のものとなる。しかし、さまざまな機会を捉えれば、彫刻や絵画といったものを見学することができ、可能性はある。今回は、市内に存在する文化財の中でも、気軽に立ち寄ることのできるものをいくつか紹介したい。

#### 太龍寺の丁石

(昭和42年、県指定)

加茂町宿居谷、一宿寺から太龍寺に至る旧参道に建てられたもので、現在18基が確認されている。その内、11基が県指定文化財で、7基が市指定文化財となっている。丁石は全て花崗岩製で、確認できる年代が一番古いものは、貞治3(1362)年となっている。また、丁石のある旧参道は、現在地元の方々によって整備され、「かも道」としてお遍路さん

#### 蒲生田のアカウミガメ産卵地

(昭和34年、県指定)

アカウミガメの産卵地として知られる蒲生田海岸は、室戸阿南海岸国定公園の一角にあり、四国の最東端に位置している。現在は昔に比べ、海岸の砂浜部分が狭くなり、海濱植物が繁殖し、岩肌が露出している場所も目立つ。昔は、ウミガメの産卵

には良い環境であったが、現在は、変化しつつある。  
国高山古墳

(昭和43年、市指定)

内原町東福寺の裏山に造営された、堅穴式石室を持つ阿南市唯一の前方後円墳である。指定当初は竹林が広がっており、とても古墳と分らない状態であったが、現在は竹林が伐採され、説明用の看板も設けられている。出土遺物の一部は、阿南市文化会館において展示されている。

#### おわりに

文化財は過去より現在に受け継がれ、指定文化財は今も増えている。指定、未指定に関わらず、私たちはその遺産の保護に努め、新しく育んできた文化財も含めて次世代に引き継いでいく義務と責務がある。そのためにも、多くの方々のご理解をいただき、ご協力・ご支援をお願いしたい。



一宿寺から太龍寺へ至る「かも道」入口

### 科学の祭典記念講演会(無料)

#### ○カブトムシの飼育方

小学生以下のお子さんに、もれなくカブトムシの幼虫をプレゼントします。  
日時 11月29日(土) 午前10時30分～11時30分

講師 昆虫研究家 加藤敦士さん

#### ○科学に関する講演(テーマ未定)

人気バラエティー番組「探偵!ナイントスクープ」の科学担当、山田先生をお迎えしての楽しい科学講演会です。  
日時 11月29日(土) 午後1時30分～3時

講師 大阪市立生野工業高校 教諭 山田善春さん

参加方法 開始時刻までに、本館2階の講演会場までお越しください。

### アンドロメダ銀河を見よう

(有料、申込不要)

秋に最も見やすいアンドロメダ銀河の特徴や探し方を紹介し、大型望遠鏡や双眼鏡で観察します。

日時 11月23日(祝) 午後7時～9時

参加方法 開始時間までに天文館にお越しください。

### おもしろ実験(無料)

土・日曜日の午前11時～、午後2時20分～の2回実施しています。テーマはお問い合わせください。

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ

11月の休館日

4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)



## 今時の思い

加茂谷中学校が台風11号で受けた浸水被害の映像が、度々テレビで放映されています。大変な被害に驚くと同時に、次々といろんな昔のことが思い浮かびました。

加茂谷中学  
校は私の母校  
です。昔の校  
舎は今より高  
い山すそに沿  
って建ってい  
たように思い  
ます。



橘町  
児玉ミヤエさん

れたでしょうか。急流で水深も深かったため、舟の上では縁につかまって静かに座っていました。両岸は滑車を付けたワイヤーで結ばれ、それに沿って櫓を漕ぐさまは、まさに「村の渡し」の船頭さんは今年60のおじいさん」という童謡どおりの光景でした。岸辺には四季折々の花が咲き、子ども心にすてきな眺めだと感じていました。目を閉じればナカガワノギクが香る気がします。

しかし、今年  
の台風11号  
の被害の源も、  
同じ那賀川で  
した。一日も  
早く、元の生  
活に戻れます  
よう念じています。

また、家の近く的那賀川にも、たくさん思い出があります。夏は水泳や魚釣りをしたものです。当時の那賀川は、深い川底の小石も見えるほどきれいでした。  
小学生の頃、渡し舟で通学していました。土手の手前に船頭さんの小屋があり、渡し場までは砂利の小道が作られていました。船頭さんは少人数でも必ず渡してくれるほど優しく、木造の舟は10人も乗

私も、いつの間にか童謡の船頭さんより一回りも年上になりましたが、夫婦ともに元気です。以前のように登山はできませんが、由緒ある古道や街道歩き、家庭菜園、海外旅行を楽しんだりした後は、少しづつ身の回りの整理もしなくてはと思うこの頃です。  
今回は、宝田町の松田五郎さんをお願いします。

## 市民文芸

### 短歌

阿南市春季短歌大会選

吹きあげる川風に散る山茶花の花びら積みて  
いよ露に  
矢野 道子

こぶし咲く池の陽だまり金魚群れ背よせ合い  
てしばし動かず  
近藤 芙美  
佐野 幸子

ここの娘の車庫になると切られたる桃の木  
いくつ春迎えたる  
福崎 孝子

木蓮の声紛るるや小夜嵐散らばう無垢の踏む  
をためらふ  
佐々木夫美

草を刈る音に目覚むる朝まだき健やかにわれ  
山峽に生く  
吉谷 富穂

老いてゆく日々の食事は美味しく嫁への感謝  
「ごちそうさま」と  
近藤美智子

降る雪の積るがままに水仙は花かたむけて香  
り放てり  
近藤美智子

### 俳句

阿南市俳句連合会選

師の逝けり面影偲ぶ観月茶  
河内 順子

初秋や二重丸書くカレンダー  
峰 敏勝

去ぬ燕ひたすら託す老いの夢  
神野 ゆき

曼珠沙華赤押し上げて押し上げて  
加藤 和子

露草の一叢残る出水跡  
湯村 陽子

ひぐらしや鳴きつまずきて葉をゆらす  
佐野八重子

冬瓜や厨の角に置きしまま  
清原 栄子

神主のアポロの話観月会  
中川よし子

踊子の化粧直すや棧敷口  
近藤 まい

秋の声暮しのリズム取り戻す  
宮繁ただし

### 川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

天命に任せて生きてゆく素足  
湯浅 三子

ぼちぼちと気力貯え生きる欲  
田上 鶴子

誰彼と愛想美人の罪作り  
武田 敏子

どこへでも行きたい足が病んでい  
る  
鈴木レイ子

好きだからあなたの名前忘れない  
林 満子

# 阿南市立図書館だより

11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
阿南図書館 9:00~18:00 土日は17:00まで		☆	休	休					☆	休		★			☆	休							休	休			★	休		☆
那賀川図書館 10:00~18:00	◎	○	休	休				◎	☆	休				◎	☆	休						◎	休	休				休	◎	☆
羽ノ浦図書館 10:00~18:00			休	休				☆	休						☆	休						☆	休	休			休		☆	

カレンダー中のマーク 休…休館日 ☆…おはなし会 ★…ぴよちゃんくらぶ ◎…中学生によるピアノ演奏 ◆…阿波公方の苑美化作業  
○…おはなし会スペシャル ●…サトシンの絵本ライブ

## 阿南図書館 ☎ 23-2020 FAX 23-6814

- ☆おはなしひろば・ひまわり主催  
(毎週日曜日) 10:30~11:30
- ★ぴよちゃんくらぶ  
赤ちゃん(0~3歳)のためのおはなし会  
(第2・第4木曜日) 10:30~11:00

## 那賀川図書館 ☎ 42-3111 FAX 42-3299

- ☆おはなし会・おはなしのポケット主催  
(毎週日曜日) 11:00~
- ◎中学生によるピアノ演奏  
(毎週土曜日) 10:00~[約10分間]
- ◆阿波公方の苑(図書館前庭)美化作業  
8日(土) 8:30~10:00  
※雨天の場合は16日(日)に延期します。

## 羽ノ浦図書館 ☎ 44-2100 FAX 44-2099

- ☆おはなし会・こすもすおはなし会主催  
(毎週土曜日) 14:00~

### 利用者カードの更新について

登録内容(氏名、住所、電話番号、在勤・在学など)に変更がないか確認させていただくために必要な手続きです。更新の必要のある方は、有効期限(3年間)が切れる3カ月前から、カウンターでお知らせしています。有効期限が切れた利用者カードは、更新完了まで貸出・予約ができませんのでご注意ください!!

#### 【更新方法】

- ・利用者カードと現住所が確認できるもの(免許証・保険証等)と一緒にカウンターへお持ちください。  
阿南市に在勤・在学されている方は、それを証明できるものも一緒にお出してください。

### 那賀川図書館からお知らせ

あなん図書館まつり2014 おはなし会スペシャル  
○『伝承おもちゃを作ってあそぼう』  
11月2日(日) 14:00~ 視聴覚室にて

入場無料  
申込不要

●『サトシンの絵本ライブ』  
絵本作家サトシンによる読み語りと歌と演奏のライブ  
11月22日(土) 13:30~ 視聴覚室にて  
申込み・問い合わせは 那賀川図書館(☎42-3111)へ

入場無料  
要申込



## 移動図書館車「ひまわり号」11月の巡回日程



巡回日	巡回場所	時間
6日(木)	上中分館前	14:30~15:00
	長生公民館前	15:30~16:00
12日(水)	加茂谷公民館前	15:00~15:30
13日(木)	新野公民館前	14:00~14:30
	見能林公民館前	15:30~16:00
14日(金)	椿公民館前	14:00~14:30
	椿泊漁協前	15:00~15:30
20日(木)	山口分館前	14:00~14:30
	大湊分館前	15:00~15:30

巡回日	巡回場所	時間
21日(金)	老人ホーム福寿荘前	10:30~11:00
	中央病院阿南荘前	13:30~14:00
	桑野コミュニティセンター前	15:00~15:30
	27日(木)	橘防災公園入口
	橘団地前	15:00~15:30
	福井公民館前	16:00~16:30

※雨天の場合は日程を変更することがあります。

問い合わせは 那賀川図書館(☎42-3111)へ



## 赤ちゃんのお肌を知ろう！ ベビースキンケア教室

赤ちゃんのお肌の基礎知識を楽しく学びます。事前にご予約ください。  
**日時** 11月11日(火) 10:00～10:45  
**場所** 中野島公民館  
**定員** 親子5組  
**参加費** 500円  
**持参物** 赤ちゃんの飲み物  
 〇 RTA 指定スクール Romaly 金光 (☎24-8710) へ

## 医療講演会と 弁護士による B型肝炎特措法 説明会・無料相談会



**開催日** 11月9日(日)  
**場所** 商工業振興センター1階  
**内容** ▶講演「ウイルス肝炎・肝硬変・肝がんの治療」13:30～15:00 講師：柴田啓志さん(徳島県立中央病院・医師)  
 ▶B型肝炎ウイルス感染者の救済のための特別措置法説明会・無料相談会15:00～17:00(受付16:00まで) 全国B型肝炎訴訟大阪弁護団  
**参加費** 無料(申込不要)  
 〇 弁護士 真鍋直樹(全国B型肝炎訴訟大阪弁護団) (☎06-6110-9789) へ  
 B型肝炎訴訟の相談 全国B型肝炎訴訟大阪弁護団 (☎06-6647-0300) へ

## 県立南部テクノスクール 職業訓練生募集

**【テレオペレーター科】**  
**内容** 電話対応スキル、ワード・エクセル・パワーポイント  
**定員** 15人  
**訓練期間** 12月11日(休)～平成27年3月10日(火)  
 ※土・日・祝日・年末年始は休校  
**訓練時間** 9:35～15:55  
**場所** 県立南部テクノスクール  
**受講料** 無料(テキスト代は自己負担)  
**申込期間** 11月20日(休)まで  
**申込み** 居住地を所管する公共職業安定所へお申し込みください。  
 〇 公共職業安定所または南部テクノスクール (☎26-0250) へ

## J-POWER ふれあい コンサート



**日時** 12月6日(出) 14:00～(13:30開場)  
**場所** 夢ホール(文化会館)  
**定員** 600人(先着順)  
**申込方法** 往復はがきに氏名、住所、電話番号、入場希望者名(1枚につき5人まで)を記入のうえ、11月25日(火)までにお申し込みください。(当日消印有効)  
 ※入場無料  
 〇 〒779-1631 橘町小勝3番地 電源開発(株)橘湾火力発電所「J-POWER ふれあいコンサート係」(☎34-3351) へ

## 阿南高専図書館の利用案内

阿南工業高等専門学校の図書館はどなたでもご利用いただけます。静かに落ち着いて学習できる自習スペースがあるほか、DVDの視聴もできます。所蔵検索や、図書館開館予定などは、図書館のホームページをご覧ください。  
**開館時間** 平日 9:00～19:00  
 土曜日 11:00～17:00  
 ※春、夏、冬休み期間中の平日は17:00までで、土曜日は休館。  
**場所** 正門を入って一番奥の正面の建物の2階  
 ※貸出カードの作成には、身分を証明するもの(運転免許証など)が必要です。  
 〇 阿南工業高等専門学校図書館 (☎23-7106) へ  
<http://www.anan-nct.ac.jp/library/>

## 阿南高専公開講座

●フリーソフトを使って年賀状を作ろう！  
**対象** 一般の方 **定員** 10人  
**日時** 12月6日(出) 13:00～15:00  
**場所** 阿南高専テクノセンター棟3階 第一演習室  
**受講料** 2,700円(テキスト代、材料費込み)  
 ●七色に光るLED卓上クリスマスツリーを作ろう  
**対象** 小学5年生～中学生 **定員** 10人  
**日時** 12月7日(日) 9:00～12:00  
**場所** 阿南高専制御棟1階 メカトロ電子回路実験室  
**受講料** 無料(ただし傷害保険料が必要)  
**申込期間** 11月4日(火)～14日(金)  
 ※定員になり次第締め切ります。  
 〇 阿南工業高等専門学校総務課 企画情報係 (☎23-7215) へ  
 ※土、日曜日を除く8:30～17:00

## バレエスタジオ・ トゥインクル



●第8回発表会  
**日時** 11月23日(祝) 13:30～(13:00開場)  
**場所** 夢ホール(文化会館)  
 ※入場無料  
 ●ワークショップ無料体験会  
 ステージでバレエスタジオの子どもたちと一緒に楽しく体験してみませんか。ぜひお越しください。(要予約)  
 〇 バレエスタジオ・トゥインクル 岡崎恵子 (☎090-1320-7788) へ

## 10月1日(水)から 徳島県最低賃金 時間額679円



※特定産業には、特定(産業別)最低賃金が定められています。  
 〇 徳島労働局労働基準部賃金室 (☎088-652-9265)  
 または最寄りの労働基準監督署へ

## エイズ相談・夜間検査

**日時** 12月1日(月) 17:00～19:00  
**場所** 阿南保健所(領家町野上319)  
**費用** 無料  
 ※申込不要。匿名で実施。  
 ※結果は、採血後約30分でお伝えできます。  
 ※HIV検査は、毎週火曜日の11:00～12:00にも実施しています。  
 〇 阿南保健所 (☎28-9874) へ

## 遺言・相続・成年後見制度 無料相談会

**日時** 11月8日(出) 9:00～12:00  
**場所** ひまわり会館  
**内容** 遺言の書き方、エンディングノートとはなにか、相続の手続き、成年後見制度などに関する相談  
 〇 コスモス徳島(徳島県行政書士会内) (☎088-626-2083)  
 土・日曜日は地域会員 花野 (☎090-3787-0305) へ

## 市民の情報ひろばへの掲載について

掲載を希望される方は、原稿と画像データを秘書広報課に電子メールでお送りください。1月号の締め切りは11月28日(金)です。  
メールアドレス hisho@city.anan.tokushima.jp



### 第6回 全国花サミットinみなみ2014

日時 11月15日(土) 10:00~16:00  
16日(日) 10:00~15:30

場所 薬王寺駐車場特設会場(美波町)  
圃「四国の右下」右上がり協議会  
(美波町商工会内 ☎0884-77-0759)へ

### 平成26年度 「阿工祭(文化祭)」一般公開

日時 11月8日(土) 10:00~14:00

内容 各種展示、バザー、バンド演奏、模擬会社「鉄男」製作フラワースタンド等の販売など

#### 【地域合同防災訓練】

日時 11月7日(金) 10:00~13:00

内容 防災ヘリ、起震車による体験、炊き出し訓練など

※家具転倒防止金具(100セット)、フラワースタンド(20台)を無料配布  
圃 阿南工業高等学校(☎22-1408)へ

### 阿南13仏を巡るウォーク

対象 時速約5kmで、15km以上を歩ける健脚の方

日時 11月30日(日) 9:00~16:00予定  
集合 9:00 ひまわり会館

駐車場 阿南商工会議所駐車場

ルート JR阿南駅~浄土寺~観音寺~普賢寺~真福寺~千福寺~長善寺~正福寺~JR阿南駅(約17km)

参加料 500円

持参物 弁当、飲み物、雨具、健康保険証等

※長ズボン、長袖シャツ、履き慣れた靴でご参加ください。傷害保険には加入していません。

圃 阿南歩こう会 三間(☎22-1237)へ

### 調停無料相談

日時 11月20日(木) 10:00~15:30

場所 男女共同参画室分室(市民会館内)

内容 調停委員が家庭・土地建物・金銭・交通事故等の問題でお困りの方に調停手続きの利用について相談に応じます。弁護士のアドバイスも予定しています。

圃 阿南調停協会(徳島地方裁判所阿南支部内 ☎22-0148)へ



### 日本女性会議阿南大会アフター事業 わくわく男女共同参画2014 阿南フォーラム

日時 11月9日(日) 13:30~15:30

場所 夢ホール(文化会館)

コーディネーター 社会心理学講師・カウンセラー 市場恵子さん

ゲストパネラー 四国学院大学社会福祉学部 教授 大山治彦さん、(一社)終活カウンセラー協会代表理事 武藤頼胡さん

圃 わくわく男女共同参画2013阿南協議会(☎24-3750)へ

### 会員募集! シルバー人材センターでお仕事 しませんか

市内在住で、健康で働く意欲、体力、能力を持っている60歳以上の方なら、会員登録をして仕事ができます。

入会案内説明会を毎月第1と第3火曜日の午後2時から開催しています。

興味のある方は、ご参加ください。

圃 阿南市シルバー人材センター(☎23-2630)へ

### 裁判員制度 まもなく名簿記載通知等を発送

裁判員候補者名簿に登録された方には、11月中旬に名簿に登録されたことのお知らせ(名簿記載通知)および調査票をお送りします。くわしくは、裁判員制度ウェブサイトをご覧ください。裁判員制度にご理解、ご協力をお願いします。

候補者への通知・調査票の送付 11月中旬

圃 徳島地方裁判所事務局総務課

(☎088-603-0111)へ

<http://www.saibanin.courts.go.jp/>

### 若者の就労相談会(予約制)

働いておらず、職業訓練も学校も行っていない若者の働くことに関する相談に応じます。(家族からの相談も可)

日時 11月13日(木)、27日(木)  
13:00~17:00

場所 文化会館1階 工芸室

圃 とくしま地域若者サポートステーション(☎088-602-0553)へ



### 来夏「ミュージカル新開桜」再演にむけて 劇団く夢創>団員・スタッフ募集

舞台は人を育む力があります!新しい自分に出会えるチャンスを見つけに、ちょっと練習をのぞいてみませんか?

#### 募集内容と条件

▶劇団員(小学1年生~、経験不問、オーディションなし)▶劇団スタッフ(原則18歳以上、劇団活動スタッフとして)

活動内容 自主公演 地域イベント参加 年間を通じての活動をめざしています。

費用 劇団員 団費 年間12,000円

レッスン費 年間24,000円

※くわしくは、お問い合わせください。

圃 劇団く夢創>事務局 片山(☎090-8287-8823)へ

### 徳島少年少女合唱団 11月2日の音楽祭にゲスト出演

阿南市文化祭の音楽祭にゲスト出演し、徳島県民の歌や日本の歌4曲、世界の歌3曲を合唱します。天使の歌声を聴きに、ぜひ音楽祭にお立ち寄りください。

日時 11月2日(日) 13:00~(約30分間)

場所 夢ホール(文化会館)

※入場無料

圃 阿南市文化協会事務局 松浦(☎090-1572-6070)へ

### 労働条件相談ホットライン

労働者の方も企業経営者の方も、労働条件についてご相談ください。(相談無料)

開設期間 平成27年3月31日(火)まで

相談時間 月・火・木・金 17:00~22:00  
土・日 10:00~17:00

相談番号 ☎0120-811-610

※12月6日(土)は12:00~17:00対応。12月29日(月)~平成27年1月3日(土)は除く

圃 徳島労働局監督課

(☎088-652-9163)へ

### シルバー大学阿南校連合OB会 第2回作品展

日時 11月14日(金)~16日(日)  
9:00~17:00(最終日15:00まで)

場所 文化会館1階 視聴覚室

内容 絵画、書道、写真、手工芸、文芸作品など200点

圃 シルバー大学阿南校事務局長 松原(☎22-5729)へ

## 税務署からのお知らせ



### ●平成26年分 年末調整説明会

**対象地域** 阿南市  
**日時** 11月21日(金)  
 10:00~12:00、13:30~15:30  
**場所** 文化会館研修棟 2階 研修室1  
**持参物** 事前にお送りした「年末調整関係用紙」

### ●「税を考える週間」

**期間** 11月11日(火)~17日(月)  
**テーマ** 「税の役割と税務署の仕事」  
**週間中の活動** ・インターネットを活用した広報  
 ・講演会の実施  
 ・関係民間団体等との連携  
 ・税に関する作品の表彰  
 ・税の作品展の開催

### ●e-Taxを始めよう! ~国税電子申告・納税システム(e-Tax)~

自宅や事務所などからインターネットを利用して、国税に関する手続きを行うことができます。

#### ご利用いただける手続き

- ・所得税、消費税、法人税、贈与税、酒税および印紙税の申告
- ・全税目の納税
- ・申請、届出等

※平成26年6月から、スマートフォンやタブレット端末で、e-Taxの一部の手続き等ができるようになりました。

☎ 阿南税務署 (☎22-0414) へ

## 第14回篠岡杯ソフトバレーボール大会 参加チーム募集

**日時** 12月7日(日) 9:00~開会式  
**場所** スポーツ総合センター  
**種目** レディース (30歳代、40歳代、50歳以上、フリー)、ミックスブロンズ (男女30歳代)、ミックスシルバー (男女40歳代)、ミックスゴールド (男女50歳以上)、ミックスフリー (男女年齢制限なし) の8種目

**チーム構成** 監督1人・選手8人以内

**参加料** 1チーム 3,000円

**申込締切日** 11月25日(火)

☎ 阿南市バレーボール協会 瀧本 (☎090-7627-6984)

または 辻 (☎090-3184-3016) へ

## 森林所有者の皆さまへ 土地の取引に係る事前届出制度

徳島県では、平成26年4月1日から「徳島県豊かな森林を守る条例」を施行しました。本条例では、豊かな森林を次世代につなげていくため、県、市町村、県民の責務を明らかにするとともに、特に管理が必要な地域を森林管理重点地域と定め、土地の取引に係る事前届出(相続は除く)の新たな制度を実施することとしています。この事前届出制度が11月から始まりますので、森林の売買等の予定がある場合は、徳島県のホームページで指定地域をご確認いただくか、または下記までご連絡ください。

☎ 徳島県林業戦略課 (☎088-621-2447) へ



## 高校進学について、お悩みの中学生および保護者さまに朗報!

### ☆第61期 陸上自衛隊高等工科学校(男子校)のご紹介☆

#### 高等工科学校とは?

某バラエティー番組でも特集され話題となりましたが、将来、陸上自衛隊において高機能化・システム化された装備品を駆使・整備・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できるスペシャリストとなる自衛官を養成するための高校制度です。将来は、防衛大学校や航空学生(パイロット)コースなどの受験も可能で、よりハイレベルな進路を選択する生徒もいます。

生徒の待遇	
身分	高校生でありながら、特別職国家公務員(生徒)となります。
手当等	月額94,900円、年2回の期末手当(6月、12月)を支給。入学金および授業料等は必要ありません。
衣食住	全寮制となりますが、食費・寮費・光熱水料等は一切無料。制服類・寝具類等については支給および無料貸与します。
休日等	週休2日制、祝祭日、夏季・年末年始休暇等(夏、冬休み)
教育等	神奈川県立横浜修徳館高等学校(全日制方式の通信制)に入学し、高等学校学習指導要領に準拠した教育を受けます。専門教育として電子機械工学、情報工学、防衛基礎学として防衛教養などを学び、3年次には教養専修、理数専修、国際専修の内いずれかのコースを選択します。クラブ活動も盛んに行われ、学生全員が運動部と文化部に加入し、地方大会や全国大会等でも活躍しています。

試験情報			
受験対象	来春卒業予定の中学3年生(17歳未満の男子)		
受付期間	平成27年1月9日(金)まで	受験料	無料
試験会場	海上自衛隊徳島航空基地内(板野郡松茂町住吉)		
試験	1次試験:平成27年1月24日(日) 試験科目「国・社・数・理・英(マークシート)、作文(500字)」 1次発表:平成27年1月30日(金) 2次試験:平成27年2月5日(木)~8日(日)までの間の指定する1日 試験種目「面接、身体検査」 合格発表:平成27年2月20日(金)		
その他	内申書の提出は不要ですので、受験手続は簡単です。防衛省指定の専用願書一枚のみの提出で出願可能。試験当日は、試験会場までの無料送迎も実施しています。		

受験要項および願書の請求、受験相談など  
 ◆お問い合わせ、ご用命等はお気軽にどうぞ!◆

**問い合わせ先** 自衛隊 徳島地方協力本部 阿南地域事務所  
 富岡町内町164番地 内町会館1階  
 (☎22-6981) 担当:清原



## 献血にご協力ください(11月)

実施日	採血場所	所在地	採血時間
7日(金)	阿南税務署	富岡町	9:30~11:00
	原田病院	富岡町	12:40~13:50
8日(出)	阿南工業高等学校	宝田町	10:00~13:00
	阿南アピカ	西路見町	15:00~16:30

※ 400ml 献血のみの実施です。  
※ 一般の方のご協力よろしくお願ひします。  
☎ 徳島県赤十字血液センター  
(☎088-631-3200) へ

## ギャンブルについての相談会

日時 11月28日(金) 14:00~17:00  
場所 阿南保健所(領家町野上319)  
内容 精神科医による医療相談、弁護士による法律相談  
※相談無料。前日までに要予約。  
☎ 阿南保健所(☎28-9878) へ

## 達者でおろな健康教室

対象 おおむね65歳以上の方  
内容 血圧測定、検尿、阿波踊り体操、簡単な作品作り  
講話 「芸術の秋」  
(地区により内容の異なる場合あり)  
講師 内容により、講師が異なります。  
持参物 健康手帳(無い方は交付)

11月の日程		場 所
4日(火)	10:00~11:30	新野公民館
	13:30~15:00	宝田公民館
10日(月)	10:00~11:30	福井町総合センター
	13:30~15:00	長生公民館
11日(火)	10:00~11:30	中林ふれあい会館
12日(水)	10:00~11:30	那賀川社会福祉会館
	13:30~15:00	加茂谷総合センター
17日(月)	10:00~11:30	大野老人憩いの家
	13:30~15:00	橋町総合センター
25日(火)	10:00~11:30	椿公民館
	13:30~15:00	椿泊老人憩いの家
26日(水)	10:00~11:30	中野島公民館上中分館
28日(金)	10:00~11:30	桑野コミュニティセンター
	13:30~15:00	羽ノ浦公民館

☎ 保健センター(☎22-1590) へ

## 栄養講座 「野菜たっぷり!ヘルシーバランス食」

日時 11月14日(金) 10:00~13:00  
場所 羽ノ浦公民館  
対象 市内在住の40歳以上の方  
定員 30人  
内容 講義と調理実習  
参加費 400円(調理実習費)  
申込締切日 11月7日(金)  
☎ 保健センター(☎22-1590) へ

## 健康相談・栄養相談

対象 市内在住の方  
日時 11月7日(金) 10:00~11:00  
場所 ひまわり会館  
内容 血圧測定、検尿、体組成の測定  
個別健康相談、介護の相談、栄養相談コーナー  
持参物 健康手帳、健診・血液検査の結果など  
☎ 保健センター(☎22-1590) へ

## 阿波踊り体操教室

対象 運動制限のない方(年齢制限なし)  
日時 11月13日(木) 10:00~11:00  
場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール  
講師 阿波踊り体操愛好会  
(阿波踊り体操指導員)  
持参物 飲み物、タオル、健康手帳(無い方は交付します)

## あなたのまちで 阿波踊り体操をしてみませんか?

阿波踊り体操指導員が伺います。  
くわしくはお問い合わせください。  
☎ 保健センター(☎22-1590) へ

## 高齢者インフルエンザ予防接種

対象  
▶ 阿南市に住居登録のある65歳以上の方  
▶ 60歳~65歳未満の方で心臓・腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいがある方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方  
接種期間 11月1日(土)~平成27年1月15日(木) ※休診日は除く  
接種費用 1,800円  
(生活保護世帯の方は無料)  
接種費用負担回数 1回  
接種場所 阿南市内の委託医療機関  
持参物 平成26年度がん検診等受診券および65歳以上インフルエンザ予防接種券  
☎ 保健センター(☎22-1590) へ

## 健診結果振り返り会 「健診データで自分の体を見てみよう」~介護予防のために~

日時 11月27日(木) 14:00~15:30  
(13:30~受付)  
場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール  
内容  
● 基調講演(申込不要)  
演題 「健診データからわかること  
~受けっぱなしにしないために~」  
講師 むらかみ内科循環器クリニック  
村上 昌さん  
● 少人数での振り返り「自分の健診データを見てみよう」(要申込:定員20人程度)  
保健師・管理栄養士と健診結果をみてみましょう。  
申込締切日 11月17日(月)  
持参物 健診・血液検査の結果など  
☎ 保健センター(☎22-1590) へ

## 集団検診のご案内

検診内容 胃がん、肺がん、前立腺がん、肝炎ウイルス、大腸がん(※要予約、採便容器の提出は検診当日のみ受付)、歯周疾患検診  
日程 12月2日(火) ひまわり会館  
受付時間 9:00~10:00  
※検診日2週間前までに総合健診センター(☎088-678-7128) へお申し込みいただくと、問診票等が自宅に届きます。  
☎ 保健センター(☎22-1590) へ

## 婦人がん検診のご案内

検診内容: 乳がん(要予約/保健センターへ)、骨粗しょう症検診  
★印の会場では、子宮頸がん検診も併せて行います。(午後のみ)  
検診日程  
11月19日(水) ひまわり会館  
22日(土) 那賀川社会福祉会館★  
30日(日) 羽ノ浦公民館★  
受付時間 9:00~10:00  
13:00~14:30  
☎ 保健センター(☎22-1590) へ

## かもだ岬温泉保養センター 【11月の休館日】 4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)

☎ かもだ岬温泉保養センター  
(☎21-3030) へ



## つどいの広場・すくすく in 阿南

時間 9:30~11:30

日程 12日(水) 桑野公民館  
19日(水) 加茂谷公民館  
26日(水) 福井公民館

※ひまわり会館すこやかルームは  
4日(火)、7日(金)、11日(火)、14日(金)、  
18日(火)、25日(火)、28日(金)

☎ こども課 (☎22-1593) へ

## 阿南ファミリーサポート・センター 会員講習会

安全・安心の子育てのために、知っておこ  
う、身につけよう。

日程

11月7日(金)

午前 保育サービスを提供するために  
午後 身体の発育と病気

13日(木)

午前 小児看護の基礎知識②  
午後 子どもの世話

14日(金)

午前 子どもの遊び  
午後 保育の心

18日(火)

午前 小児看護の基礎知識①  
午後 心の発達とその問題①

25日(火)

午前 心の発達とその問題②  
午後 安全・事故

28日(金)

子どもの栄養と食生活 (10:00~14:00)

場所 ひまわり会館

受講費 無料 (託児無料)

## ウエルカム阿南 交流会

阿南に引っ越ししてきて、子育てに関する  
情報を知りたい、お友だちを作りたいと思  
われている方はいませんか。

阿南ファミリーサポートセンターでは、転  
入者のための交流会を開いています。

阿南市の保健師さんが来てくださるので、  
計測や相談もできます。

日時 11月27日(木) 10:00~11:30

場所 ひまわり会館1階 すこやかルーム

## あいあいファミサポフェスティバル 2014

金魚すくい、ポップコーン、わたあめ、ク  
ッキーなど先着300人にプレゼント!

日時 11月15日(土) 10:00~14:00

場所 徳島県立中央テクノスクール (ろ  
うきんホール)

参加費 無料

☎ 阿南ファミリーサポートセンター  
(☎24-5550) へ

## 11月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で  
施設を開放して育児支援を行っています。

### みんなのひろば ☎44-5059

羽ノ浦さくら保育所子育て支援センター  
平日 9:00~14:00 (お弁当タイム11:45~)

4日(火) お芋ほり 近藤 宏さん宅畑

7日(金) お芋クッキング

11日(火) 作って遊ぼう

19日(水) 乳製品を使っの調理実習  
※要予約

25日(火) お誕生会

28日(金) おはなしで遊ぼう

14日(金)、21日(金) うたって遊ぼう

### ここにこひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日 8:30~12:00  
14:00~15:30

4日(火) 保健師による身体計測  
「冬に流行する感染症について」  
のおはなし

11日(火) 親子で楽しいパン作り

講師: 田浦由理さん

※要予約、有料

18日(火) おはなしのポケット

25日(火) お誕生会「親子ふれあい遊び」

講師: 助任保育園 井上和恵さん

### ふれあいひろば ☎28-1725

橘こどもセンター 平日 9:00~14:00

4日(火) おはなしだいすき

11日(火) 作って遊ぼう

18日(火) みんなで遊ぼう

20日(木) 子育て講座

25日(火) お誕生会

### なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日 9:00~14:00

4日(火) 子育て支援ネットワークによる  
「災害時に使える親子のための豆  
知識」講座

26日(水) お誕生会

11日(火)、18日(火)、25日(火)、12月2日(火)

親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんが  
きた！」

## 阿南市要保護児童対策協議会 研修会にご参加ください

日時 11月15日(土) 13:30~15:00

場所 富岡公民館

演題 「児童虐待問題を考える」

講師 徳島大学総合科学部

教授 上野佳代子さん

☎ こども相談室 (☎22-1677) へ

## おひさまひろば 平日 9:00~16:00

(※要予約)

6日(木) 英語で遊ぼう

7日(金) 高齢者とのふれあい会※  
フラダンス・マジック

10日(月)~14日(金) フリーマーケット

11日(火) ミュージックケア乳児※

12日(水) 発育計測

13日(木) アンパンマンバス遠足

17日(月) 健康相談・発育計測

18日(火) お誕生会

19日(水) ミュージックケア幼児※

20日(木) 収穫祭※

26日(水) クリスマス制作

28日(金) おはなしころりん

※行事によって有料、要申込み

☎ 那賀川子育て家庭支援センター

(☎0885-38-1163) へ

## 親子の絆づくりプログラム

“赤ちゃんがきた!” (愛称: BPプログラム)

子育てについて話し合い、共に学ぶ場です。

対象 第一子で2~5カ月の子とお母さん

日程 10:00~12:00 (4回連続講座)

平島こどもセンター内 なかよしひろば

11月11日(火)、18日(火)、25日(火)、12月2日(火)

羽ノ浦公民館

11月20日(木)、27日(木)、12月4日(木)、11日(木)

南部こども女性相談センター(阿南保健所)

12月3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)

定員 各15組(先着順)

参加費 200円(4回分・保険料含む)

申込方法 電話、または電子メールで、参  
加希望回、住所、氏名、お子さんの生年月  
日、連絡先を初日の3日前までにお知らせ  
ください。

準備物等 後日、電話で連絡します。

☎ こども課

(☎22-1593) へ

e-mail jidou@city.anan.tokushima.jp

## “さしのべた その手がこどもの命綱”

11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童虐待を防ぐためには、家庭や学校、地  
域が児童虐待に対して関心を持ち、理解を  
深めることが重要です。

◎相談する勇気が解決への第一歩です。

自分の子育てが「虐待かもしれない」と感  
じたら相談してください。

◎虐待を発見したら

ちょっとした「目くばり」「気くばり」が  
子どもを虐待から救います。「おや？」と  
気になることがあれば迷わずご連絡くだ  
さい。通報者についての情報を親に伝えるこ  
とはありません。たとえ、それが誤報であ  
っても罰せられることはありません。

☎ こども相談室 (☎22-1677) へ

## 保育所(園)

保育所は、保護者が労働等の理由のため、保育所での保育を必要とする児童の保育を行います。

**募集** 市内の各保育所(園)

**対象** 市内に居住し、保護者の仕事や家庭の事情で、保育所での保育を必要とする乳幼児

**申込方法** 「保育所(園)入所申込書」によりお申し込みください。

市内の各保育所で受け付けています。  
申込書については、12月1日(月)から、各保育所または市役所こども課に備え付けています。

※新規、継続を問わず申込みが必要。

**問い合わせは** こども課 (☎22-1593) へ

保育所(園)一覧表

区分	保育所名	受入年齢
公 立	富岡	1～5歳児
	寿	0～2歳児
	宝田	1～5歳児
	本庄	0～2歳児
	長生	3～5歳児
	大野	0～3歳児
	明星	0～5歳児
	中野島	0～5歳児
	横見	0～3歳児
	見能方	1～3歳児
	津乃峰	1～5歳児
	橘(橘こどもセンター長時部)	0～5歳児
	桑野	1～5歳児
	山口	3～5歳児
	新野	0～3歳児
	福井	0～5歳児
	椿	2～5歳児
	伊島	3～5歳児
	平島こどもセンター	0～5歳児
	今津こどもセンター	0～5歳児
私 立	羽ノ浦くるみ	1～5歳児
	羽ノ浦すみれ	0～5歳児
	羽ノ浦こぼと	1～5歳児
	羽ノ浦さくら	1～5歳児
	阿南	0～5歳児
	お山	0～5歳児
	阿南ひまわり	0～5歳児
あけぼの	0～5歳児	
あざみ	0～3歳児	
那賀川ひまわり	0～3歳児	

### ●病児・病後児保育の新規登録申請

病気入院の必要がなく、急性期を越えた安定期から回復期の生後6カ月～小学3年生の児童で、保護者が勤務や社会的にやむを得ない事由などにより集団保育や家庭での育児が困難な児童のための子育て支援サービスを行っています。随時受け付けしていますので、希望される方はお申し出ください。

**申請受付** 各保育所、こども課、保健センター、各支所・住民センター、岩城クリニック

※現在登録済みで平成27年度継続利用ご希望の方は、新しく登録申請の必要はありません。

**問い合わせは** こども課 (☎22-1593) へ

## 保育所(園)・幼稚園

### への入所・入園の

### ご案内



平成27年4月からの入所・入園の申込みを受け付けます。希望される方は手続きを行ってください。なお、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートします。新制度では、手続きの関係で、入所・入園の申込み受付の開始が、例年より1カ月ほど早くなります。

#### 【受付期間】

**12月8日(月)～19日(金)**

### 幼稚園

幼稚園とは、幼児を保育し適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする学校教育法に基づく学校です。

**募集** 横見、加茂谷、大野、富岡、宝田  
新野、新野東、橘、見能林幼稚園

**対象** ◎5歳児(1年保育)  
平成21年4月2日～平成22年4月1日に生まれた幼児  
◎4歳児(2年保育)  
平成22年4月2日～平成23年4月1日に生まれた幼児  
◎3歳児(3年保育)  
平成23年4月2日～平成24年4月1日に生まれた幼児  
※3歳児は富岡、加茂谷幼稚園のみ。

**申込方法** 「入園願書(受入幼稚園に備え付け)」により、お申し込みください。市内の各幼稚園で受け付けています。  
※各幼稚園へ直接お申し込みください。

**問い合わせは** 学校教育課 (☎22-3390) へ

### ●子育て支援保育の申請

次の幼稚園で、降園後の預かり保育を行っています。希望される方は、入園願書受付期間中に各園までお申し出ください。

#### 【実施幼稚園】

横見、加茂谷、大野、新野、新野東、見能林幼稚園

**問い合わせは** 学校教育課 (☎22-3390) へ

※橘幼稚園は橘こどもセンター短時間保育児部となります。

# 平成25年度 水道事業 業務の概況

地方公営企業法第40条の2の規定に基づいて、平成25年度阿南市水道事業経営の業務概況について公表します。

平成26年11月1日 阿南市長 岩浅 嘉仁

## 水道事業の公表にあたって

平成25年度も引き続き水道事業の使命である安定給水と未給水区域の解消を基本目標とし、富岡地区では、現在施工中の公共下水道事業と連携し、老朽管を耐震管（NS管）に更新しました。また、市内主要管路においても老朽配水管の布設替工事を順次実施してきました。

さらに、災害に備えて迅速な給水活動が実施できるよう「給水車」を新規購入し、大野水源地に車庫兼倉庫を新築しました。

今後、災害等に強い水道のまちづくりを努めるとともに、効率的な事業運営に取り組んでいきたいと考えています。

業務面では、昨年度に引き続き、「水道料金徴収等業務」を民間業者に業務委託し、地区ごとに滞納者への給水停止

を順次実施するなど収納率等の向上に努めた結果、現年度分・過年度分とも前年度実績を上回る成果を上げております。今後、さらに徴収強化に取り組みたいと考えています。

水道事業経営については給水人口の減少や節水機器の普及等により水需要が伸び悩むなかで、老朽水道施設の更新、耐震化や災害等の危機管理への対応など、水道の抱える課題は山積んでいます。

今後、水道料金の収入の確保に努めるとともに、「阿南市新地域水道ビジョン」を策定し、老朽施設の更新・耐震化等、施設の再構築事業を年次計画的に取り組んでいきたいと考えています。

問い合わせは 水道部業務課 (022-09007) へ

## ■貸借対照表

科目	金額	科目	金額
固定資産	158億6,523万円	流動負債	1億3,722万円
(有形固定資産)	158億6,434万円	営業未払金	8,027万円
土地	3億3,174万円	営業外未払金	734万円
建物	5億2,646万円	その他未払金	3,378万円
構築物	142億6,456万円	前受金	712万円
機械及び装置	6億2,550万円	その他流動負債	871万円
車輛及び運搬具	1,314万円	資本金	101億8,317万円
工具器具及び備品	2,916万円	自己資本金	14億2,594万円
建設仮勘定	7,378万円	借入資本金	87億5,723万円
(無形固定資産)	89万円	剰余金	69億8,544万円
電話施設利用権	45万円	資本剰余金	57億6,634万円
ソフトウェア使用権	44万円	利益剰余金	12億1,910万円
流動資産	14億4,060万円	負債・資本合計	173億583万円
現金預金	11億2,063万円		
営業未収金	2億7,181万円		
営業外未収金	29万円		
その他未収金	1,090万円		
貯蔵品	3,694万円		
前払金	3万円		
資産合計	173億583万円		

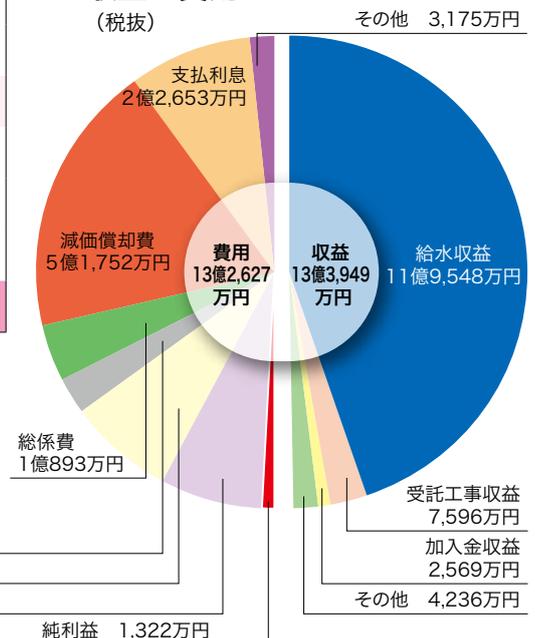
(税抜)

## ■業務概況

給水戸数	28,959 (戸)
給水人口	71,886 (人)
年間有収水量	9,632,238 (m <sup>3</sup> )
一日平均有収水量	26,390 (m <sup>3</sup> )
一般用有収水量	8,211,291 (m <sup>3</sup> )
業務用有収水量	1,370,805 (m <sup>3</sup> )
湯屋用有収水量	23,591 (m <sup>3</sup> )
その他有収水量	26,551 (m <sup>3</sup> )

## ■収益と費用

(税抜)



# 11月の相談

日 開催日 時 時間 所 場所  
 予 予約受付 問 問い合わせ先

## 法律相談 (要予約) 6日(木)

時 13:30~16:30 所 市役所1階 市民相談室  
 予 1カ月前から 問 市民生活課 ☎22-1116  
 ※内容により、お受けできない場合があります。

## 行政相談 11日(火)、25日(火)

時 9:30~11:30 所 市役所1階 市民相談室  
 問 市民生活課 ☎22-1116

## 司法書士による法律相談 28日(金)

時 14:00~16:00 所 ひまわり会館1階  
 問 市民生活課 ☎22-1116

## 消費生活相談 平日開館

時 9:30~16:30 所 消費生活センター  
 問 消費生活センター ☎24-3251

## 特設人権相談 12日(水)

時 13:30~16:00 所 桑野公民館、ひまわり会館3階  
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

## 人権相談 21日(金)

時 13:30~16:00 所 ひまわり会館1階  
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

## 女性の生き方なんでも相談 (要予約)

日 4・11・18・25日 時 13:00~17:00  
 日 14・28日 時 13:00~16:00  
 所 市民会館2階 相談室 予 随時  
 問 男女共同参画室分室 ☎22-0361

## 年金相談 (要予約) 6日(木)

時 9:00~15:30 所 市商工業振興センター  
 予 1カ月前から電話による完全予約制  
 問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511  
 ※12月の相談日はありません。

## 子育て家庭教育電話相談 (来所相談も可)

日 月曜日~金曜日(祝日除く) 時 9:00~12:00  
 問 家庭教育支援チーム「育みクラブ」 ☎42-3885

## 心配ごと相談 10日(月)、17日(月)

時 10:00~15:00 所 市民会館内社会福祉協議会  
 問 社会福祉協議会 ☎23-7288

## 11月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、次の医療機関で受診できます。

### ●休日昼間 9:00~17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせ先
2日	宮本病院	羽ノ浦町	☎44-4343
3日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
9日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
16日	井坂クリニック	津乃峰町	☎27-0047
23日	岩城クリニック	学原町	☎23-5600
24日	井原医院	見能林町	☎21-0021
30日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会(☎22-1313)までお問い合わせください。

### ●夜間(毎日)の当番 17:00~22:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内  
 ※阿南市医師会(☎22-1313)までお問い合わせください。

### ●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。(事前の電話連絡は不要です。)

## 11月の市税

- 固定資産税(第4期)
  - 国民健康保険税(第6期)
- 納期限は、12月1日(月)です。納め忘れのないようにしましょう。

日曜相談窓口 30日(日) 8:30~17:00 (市役所1階納税課)

市税の納付および分納等の納税(納付)相談を受け付けています。

問い合わせは 納税課(☎22-1792)へ

## 11月の平日延長窓口

- 5日(水)、19日(水) 17:15~18:15 市役所本庁1階
- 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書の交付  
(※時間延長時は、住民異動・印鑑登録・住基カードの発行等は行っていません。)  
 市民生活課(☎22-1116)へ
  - 納税相談 納税課(☎22-1792)へ

## スポーツ施設11月の休館日

サンアリーナ(温水プール)	4・10・17・25日
那賀川スポーツセンター	5・12・19・26日
羽ノ浦総合国民体育館	4・10・17・25日
羽ノ浦健康スポーツランド	4・10・17・25日
県南部総合運動公園	4・11・18・25日

## 人口と世帯数

人口 76,302人(+9)  
 (男) 36,786人(+7)  
 (女) 39,516人(+2)  
 世帯数 30,166世帯(+26)

※平成26年9月末日現在  
 カッコ内は前月対比

## 公共下水道受益者負担金

### 納期限

分割納付の第2期  
 12月1日(月)

問い合わせは  
 下水道課(☎22-1796)へ



表紙の写真は、椿泊町の佐田神社例大祭の一コマです。10年ぶりに改装された「みこし」が秋の陽光に照り映え、かつく手に一層力が入っていました。さて、「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」…と、秋にはたくさんの言葉がつかますが、皆さんはどんな秋をお過ごしでしょうか？ちなみに、「読書の秋」の由来は、古代中国の文人・韓愈(768~824)が残した、『全唐詩』341巻の中で詠んだ詩の一節にあるといわれています。(山田) 日が落ちるのがだんだん早くなり、朝夜は肌寒さを感じる季節になりました。そんななか、温かい飲み物を片手に本や雑誌を読み進める時間は、私にとって至福のひとつです。今秋は、普段読まないジャンルの本に挑戦してみようと思います。(相田)

阿波踊り・カレー試食・花火など 楽しいまじり  
**サマーフェスティバル**  
 桑野市民グラウンド 桑野サマーフェスティバル実行委員会



桑野サマーフェスティバル (桑野地区)



8月24日、夏を彩る祭典「第21回桑野サマーフェスティバル」が桑野グラウンドで行われた。小雨がぱらつくあいにくの天気にもかかわらず、大勢の人でにぎわった。会場には、親子で楽しめる遊びの屋台がずらりと並び、カレーライスが無料で振る舞われた。今年のテーマは「和と輪で広げようつなぐ力」。夢や希望を書いて飛ばす風船手紙や、地域を題材にした〇×クイズに、子どもたちの心が弾む。雨雲に覆われた暗い空とは対照的に、明るい笑顔が広がった。

祭りの前身は、昭和63年に始まった「いかだフェスティバル」。地域の子どもたちにかだ遊びを楽しんでもらおうと桑野青年会が企画した。桑野川にいかだを浮かべて水辺の活動を楽しんだ。しかし、天候に左右されることが多かったことから、平成6年に会場を桑野グラウンドに移した。

回を重ねるごとに協力団体も増え、今では体育協会や婦人会のほかに、企業や学校なども手を携える。「オール桑野」のイベントとして親しまれている。長年、華麗な踊りと精練された鳴り物でイベントを盛り上げてきた達粹連の二宮恒雄連長(72歳)は、「自慢の阿波踊りで恩返しをしたい。雨が降ろうと、地元のためなら喜んで踊りますよ」と熱っぽく語る。関わり方は違っても、思いはみんな同じだろう。毎年1000人を超える人が足を運んでくれるというのもうなずける。

阿瀬比、山口、桑野、内原町の人々が祭りで一つになれる。そんな「地域の和」を、夜空を彩る大輪の花火に重ねてみた。人が集い、人が作り、人が育てる桑野サマーフェスティバル。ふるさととのぬくもりに触れた一夜になった。



発行/平成26年(2014年)11月1日 [676号]  
 編集/阿南市企画部秘書広報課 〒774-8501 阿南市富岡町ノ町12番地3 ☎0884-22-1110 e-mail: hisho@city.anan.tokushima.jp  
 印刷/米崎印刷株式会社

地域の話題をいち早くチェック!  
**阿南市のイベント**  
 阿南市ホームページからご覧いただけます。  
<http://www.city.anan.tokushima.jp/>